

(保守点検管理者様向)

自閉式水栓メンテナンスマニュアル

記載された内容に従い、適切なメンテナンスをお願いします。
不適切な分解、修理、改造およびメンテナンス時の不注意により生じた不具合につきましては、保証の対象外となりますのであらかじめご了承ください。

点検、部品の交換および清掃時に、やけどには十分にご注意ください。
接続箇所等からの漏水により、やけどのおそれがありますので十分にご注意ください。
点検、部品の交換および清掃時には、部品を紛失しないようにしてください。

記載された内容に従い、適切にメンテナンスを行い、漏水事故には十分ご注意ください。

目次

1	▶使用条件と安全上のご注意	…2
	1-1 使用条件	…2
	1-2 安全上のご注意	…3
2	▶品番シールの確認	…5
	製品外観図および品番シールの貼り付け位置	…5
3	▶商品体系	…6
	品番・希望小売価格・仕様	…6
4	▶構造および作動原理	…7
	4-1 SMA(形状記憶合金)サーモ構造および作動原理	…7
	4-2 自閉カートリッジの構造	…8
	4-3 自閉カートリッジの作動原理	…9
5	▶メンテナンスフローチャート(異常時のチェック方法)	…10
	5-A 診断前の確認	…10
	5-B 異常時のチェック方法	…10
	5-1 プッシュボタン(シャワー・吐水口)を押しても吐水量が少ない	…11
	5-2 プッシュボタンを押しても吐水口側:積算量が少ない(多い) シャワー側:吐水時間が短い(長い)	…13
	5-3 シャワー・吐水口が止水しない	…15
	5-4 高温(最高吐水温度50℃)・低温が出ない	…17
	5-5 温度調節ハンドルの「40」目盛通りの吐水温度が出ない	…19
6	▶メンテナンス方法	…21
	6-1 ソケットのストレーナの清掃方法	…21
	6-2 吐水口のストレーナの清掃方法	…22
	6-3 サーモスタットカートリッジの取りはずし方と清掃方法	…23
	6-4 自閉カートリッジの取りはずし方と清掃方法	…25
	6-5 スピンドルの取りはずし方と清掃方法	…27
	6-6 流量の調節方法(吐水口側)	…29
	6-7 流量の調節方法(シャワー側)	…30
	6-8 操作1回分の吐水量の調節方法	…31
	6-9 温度調節ハンドルの設定方法	…32
	6-10 自閉カートリッジの交換方法と組み付け方	…33
	6-11 固定ナットとハンドルインナーの清掃方法	…35
7	▶分解図・部品一覧表	…37
	7-1 KF3040N	…37
	7-2 KF3040NF・KM3040N	…39
	7-2 KF3040NSV	…41

1 使用条件と安全上のご注意

1 ▶使用条件

① 使用水圧(A=(給湯器の最低作動水圧)+(配管圧力損失))

(1)瞬間給湯器との組み合わせ

(設定条件 水温:25° C 給湯器温度調節:高温 吐水温度:42° C ハンドル全開)

(比例制御式)最低必要水圧:A+50.0KPa(動水圧)、最高水圧:0.75MPa(静水圧)

(2)貯湯式給湯器との組み合わせ

(給湯・給水圧力)最低必要水圧:A+50.0KPa(動水圧)、最高水圧:0.75MPa(静水圧)

② 給水圧力は給湯圧力より高くするか、同圧になるようにしてください。

③ 給水圧力が0.3MPaから、0.75MPaまでは止水弁で流量調節してください。

④ 給水圧力が0.75MPaを超えるときは、市販の減圧弁で、0.2MPa程度に減圧してください。

⑤ 給湯器の給湯温度は、50° C～60° Cに設定することをおすすめします。

⑥ 本製品は、改造(加工及び接合等)によるトラブルについては、保証の限りではありません。

⑦ 温泉水は使用できません。水道水および飲用可能な井戸水をご使用ください。

1 使用条件と安全上のご注意





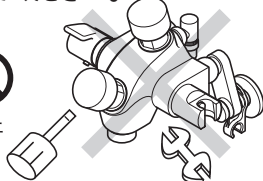

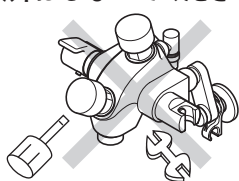

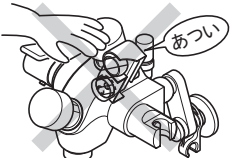

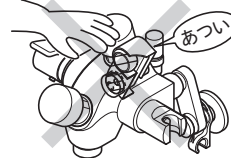

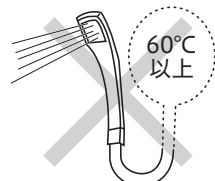

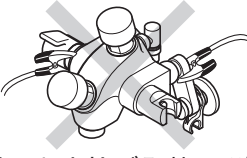




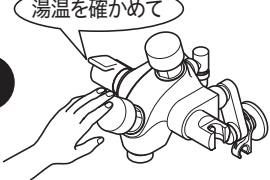


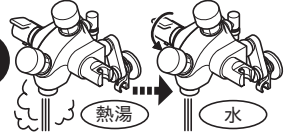
2 ▶安全上のご注意

安全上のご注意

- ここに示した **警告** は誤った取扱いをすると、死亡または重傷に結び付く可能性があります。
- ここに示した **注意** は誤った取扱いをすると、傷害または物的損害に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

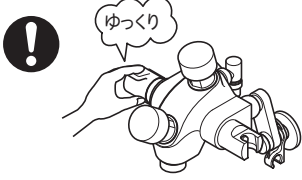

 この絵表示は、してはいいない「禁止」の内容です	 この絵表示は、「分解禁止」の内容です	 この絵表示は、「接触禁止」の内容です	 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です
---	--	--	--

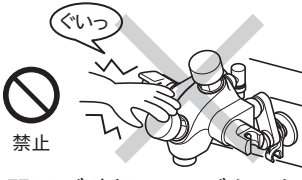
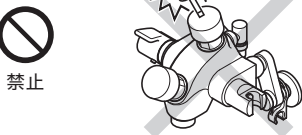

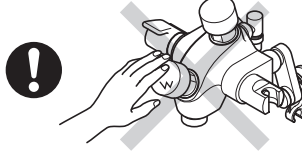

やけど、漏水をした場合の処置 **やけど** やけどをした場合は、すぐ、その箇所に水を流しながら冷やしてください。そして専門の医師の診察を受けてください。
漏水 漏水した場合は元栓、または止水栓を閉めてください。ポンプをお使いの場合は、ポンプを止めてください。そして専門の業者に修理を依頼してください。

 警告	<p>給湯温度は85℃より高温で使用しないでください。</p> <p> 禁止</p> <p> 85℃より高温</p> <p>85℃より高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、やけどをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>加工及び接合等の改造はしないでください。</p> <p> 禁止</p> <p> 器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないでください。</p> <p> 分解禁止</p> <p> 器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>
	<p>湯側ソケットは熱くなっているため直接肌を触れないでください。</p> <p> 接触禁止</p> <p> あつい</p> <p>給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。</p>	<p>高温の湯をお使いのときには湯側ソケットは高温になっています。直接肌を触れないでください。</p> <p> 接触禁止</p> <p> あつい</p> <p>やけどをするおそれがあります。</p>	<p>シャワーには60℃以上のお湯を通水させないでください。</p> <p> 禁止</p> <p> 60℃以上</p> <p>通水させると器具が破損し、やけどをするおそれがあります。</p>
	<p>配管などの解氷のため、解氷機をご使用の場合、水栓には絶対に通電しないでください。</p> <p> 禁止</p> <p> 通電すると水栓が発熱し、破損して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>湯水を使うときは、低温から少しずつ吐水させて適温にし、適温かどうかを確かめてから吐水してください。</p> <p> 適温かを確認</p> <p>確かめないと高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。また吐水口とシャワーの切換時や、シャワー吐水状態の切換時に、吐水温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。</p>	<p>お使いになる前に、吐水口かシャワー用かをプッシュボタンで確認してから湯をお使いください。</p> <p> 確認</p> <p> 吐水口とシャワーを間違えると、やけどをするおそれがあります。</p>
	<p>温度調節ハンドルの表示で湯温を確かめた後、吐水してください。</p> <p> 湯温を確かめて</p> <p> 確かめないと高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。</p>	<p>高温の湯をお使いの後は、必ず温度調節ハンドルの目盛を「40」以下に戻しておいてください。</p> <p> 40</p> <p>次に使用する時、いきなり高温の湯を浴び、やけどをするおそれがあります。</p>	<p>高温の湯を使ったあとは、しばらく水を流してください。</p> <p> 熱湯 水</p> <p> 次に使用する時、水栓内に残っている高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。</p>

1 使用条件と安全上のご注意

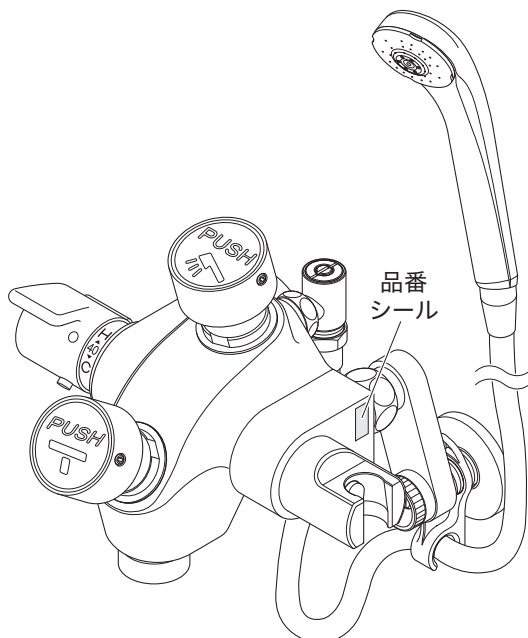
2 ▶安全上のご注意

警告	<p>温度調節ハンドルを急に回すと、温度が急上昇することがありますので、ハンドルはゆっくり回してください。</p> 	<p>ストレーナの清掃は止水弁又は元栓で必ず湯水を止めてから行ってください。また、操作の際は湯側ソケットが熱くないことを確認してください。</p> 
	<p>やけどをするおそれがあります。</p>	<p>ストレーナをいきなり開けますと高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>

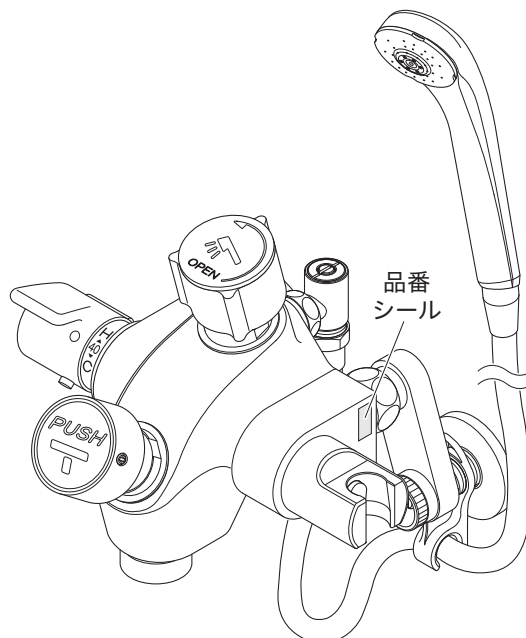
注意	<p>器具に乗ったり、よりかかったりして無理な力を加えないでください。</p> 	<p>めっき部品は、ぶついたり落としたりしないでください。また、鋭利な物や硬い物を当てないでください。</p> 	<p>一時置きハンガー使用時に、シャワーヘッドおよびハンガーにつかまり立ち上がらないでください。</p> 
	<p>器具が破損し、けがをしたり、漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	<p>めっきの表面が割れて、けがをするおそれがあります。</p>	<p>器具が破損し、けがをしたり、漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>
	<p>めっきの表面が割れた場合は使用しないでください。</p> 	<p>プッシュボタンは強くたたいたり、足でけったりしないでゆっくりと操作してください。</p> 	
	<p>けがをするおそれがありますので、ただちに使用を停止し、新しい部品に交換してください。</p>	<p>器具が破損し、けがをしたり、漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。</p>	

2 品番シールの確認

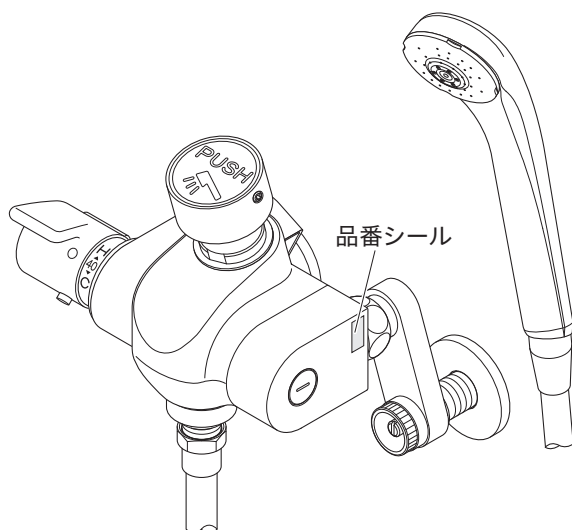
▶ 製品外観図および品番シールの貼り付け位置



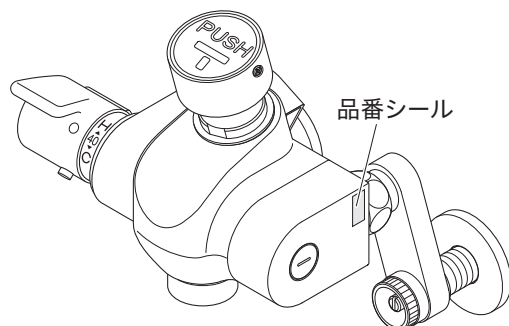
KF3040N



KF3040NSV



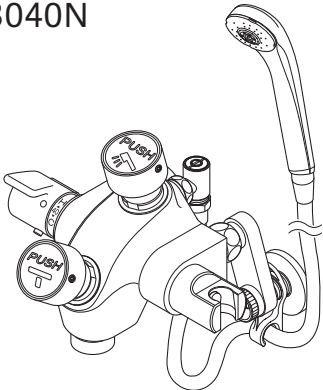
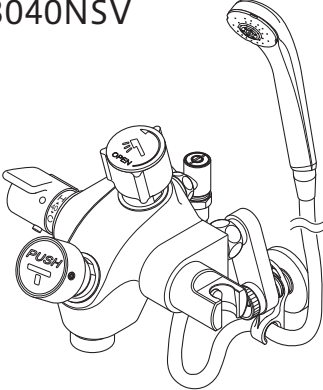
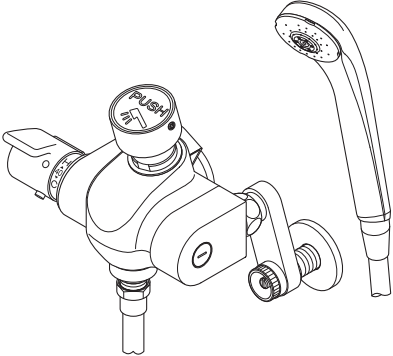
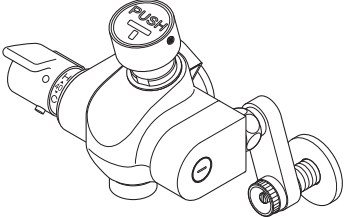
KF3040NF



KM3040N

3 商品体系

▶ 品番・希望小売価格・仕様

吐水口	シャワー	ハンガー	一時置きハンガー	品番	価格
あり	あり (ホース) (L=1300)	あり	あり	KF3040N 	¥92,400 (税込¥ 101,640)
あり	あり (ホース) (L=1300)	あり	あり	KF3040NSV 	¥78,100 (税込¥ 85,910)
なし	あり (ホース) (L=1300)	あり	なし	KF3040NF 	¥69,700 (税込¥ 76,670)
あり	なし	なし	なし	KM3040N 	¥66,900 (税込¥ 73,590)

※寒冷地品の設定はありません。

※掲載されている品番、価格については2021年4月現在のものです。

価格など改定する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

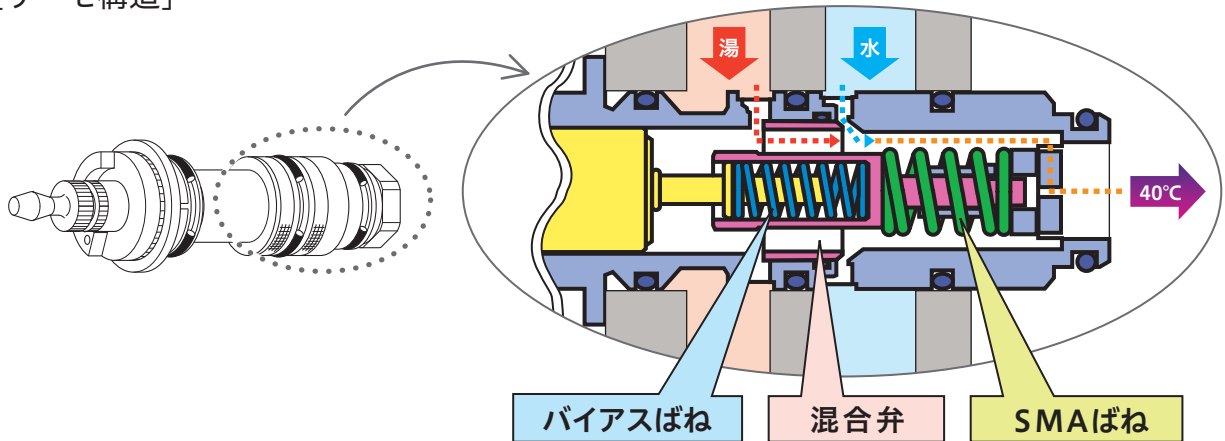
4 構造および作動原理

1 ▶ SMA(形状記憶合金)サーモ構造および作動原理

湯・水は、断面図の矢印の経路で混合室に流入、吐水されます。

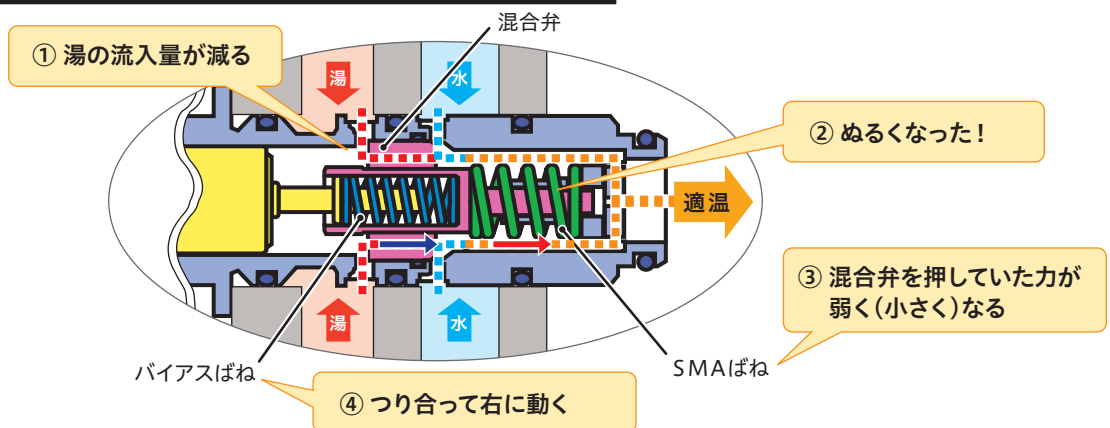
このとき、感温部に採用しているSMA(形状記憶合金)ばねが入ってきた温度を瞬時に感知して、バイアスばねとのつり合いにより混合弁を動かし、湯・水の流入量を自動調節します。

[サーモ構造]



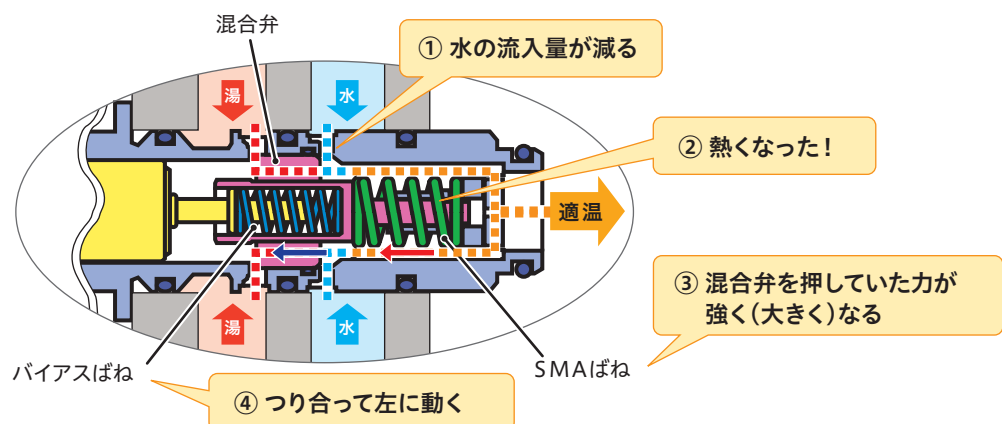
[作動原理]

【湯水を使用中に湯側の圧力が下がった場合 ~湯の量の減少~】



- ① 湯の圧力が下がるため、湯の流入量が減り、吐水温度が下がる
- ② SMAばねが温度変化を感知する
- ③ SMAの“ばね力”が小さくなり、混合弁を押す力が弱くなる
- ④ バイアスばねがSMAばねの力につり合っ、混合弁を右に押す。混合弁が右に押されることにより水の流量が減り、湯の流量が増えるため、吐水温度が元に戻る

【湯水を使用中に水側の圧力が下がった場合 ~水の量の減少~】



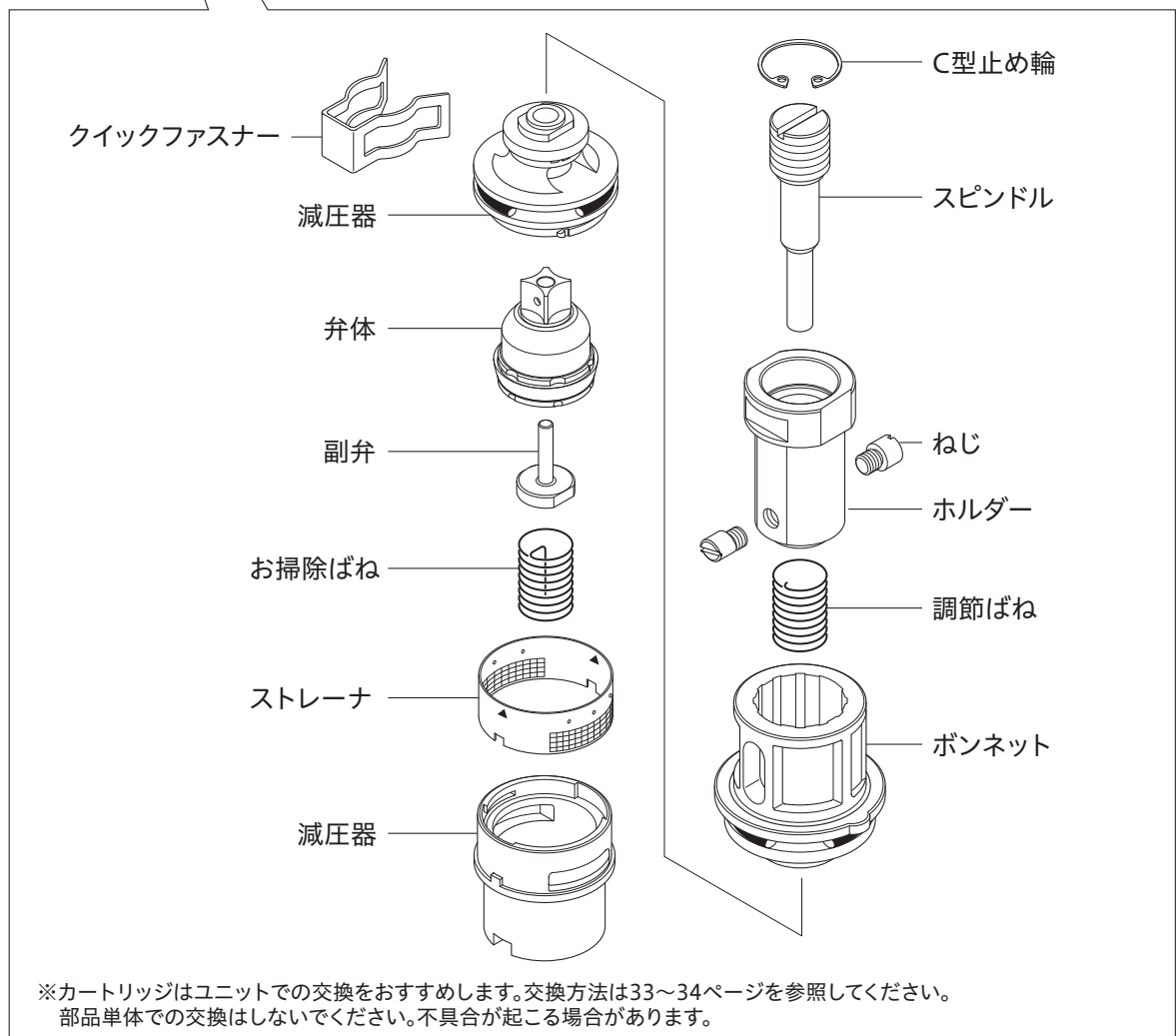
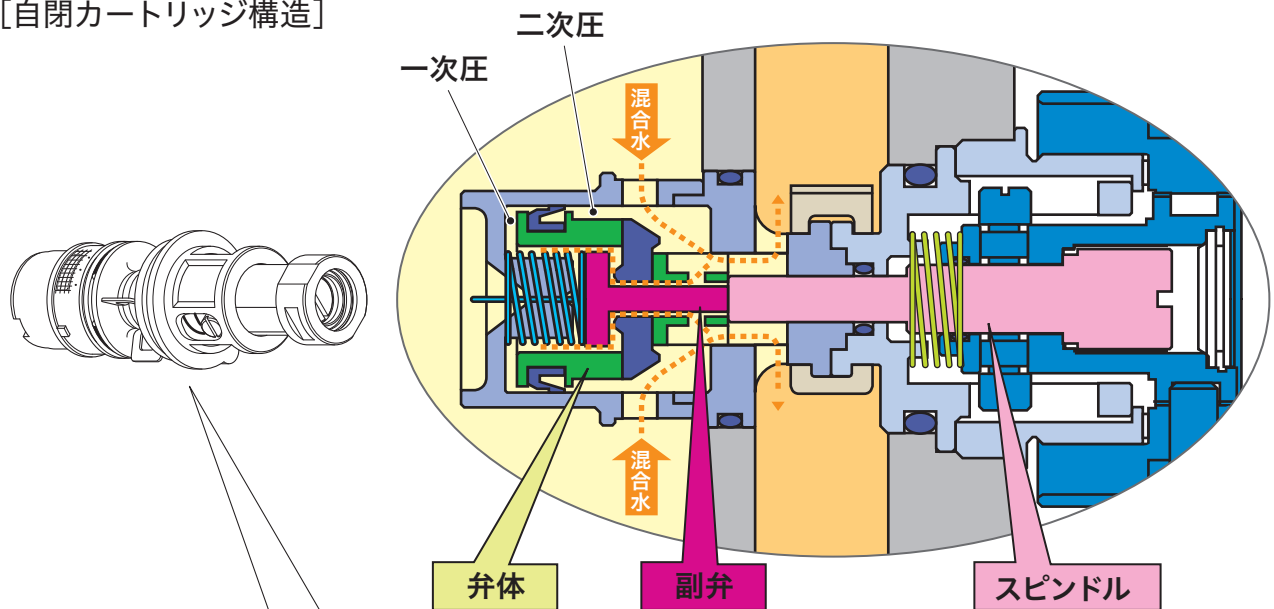
- ① 水の圧力が下がるため、水の流入量が減り、吐水温度が上がる
- ② SMAばねが温度変化を感知する
- ③ SMAの“ばね力”が大きくなり、混合弁を押す力が強くなる
- ④ バイアスばねがSMAばねの力につり合っ、混合弁を左に押す。混合弁が左に押されることにより湯の流量が減り、水の流量が増えるため、吐水温度が元に戻る

4 構造および作動原理

2 ▶ 自閉カートリッジの構造

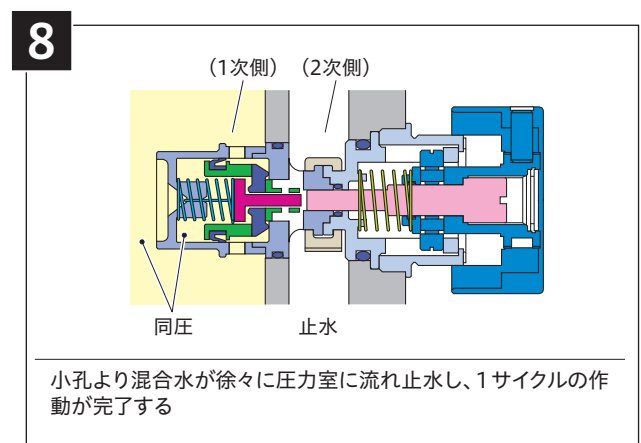
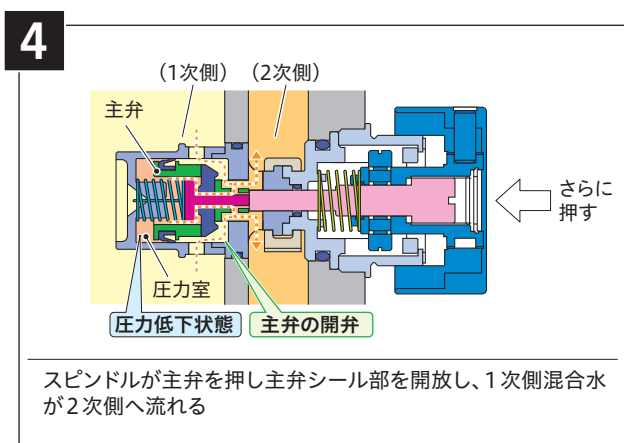
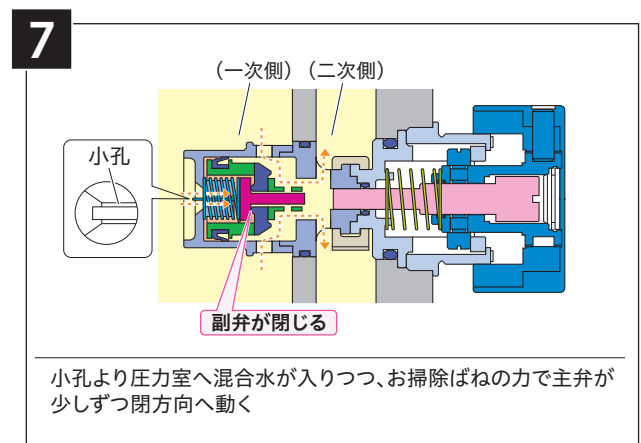
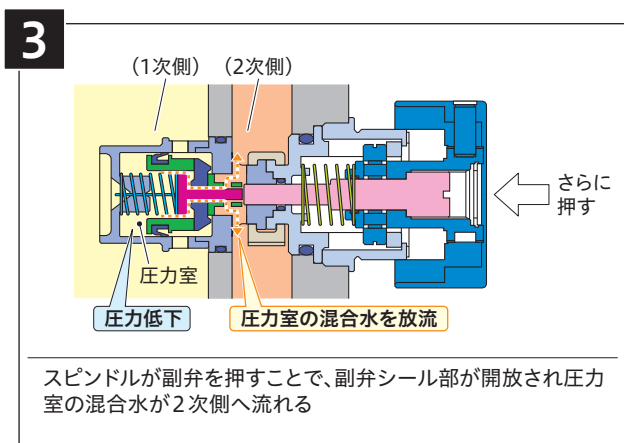
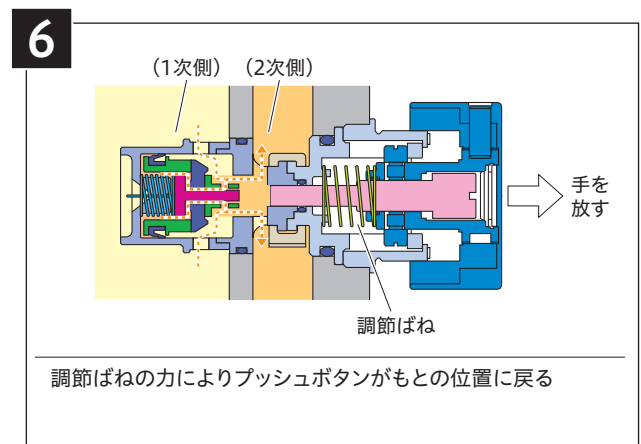
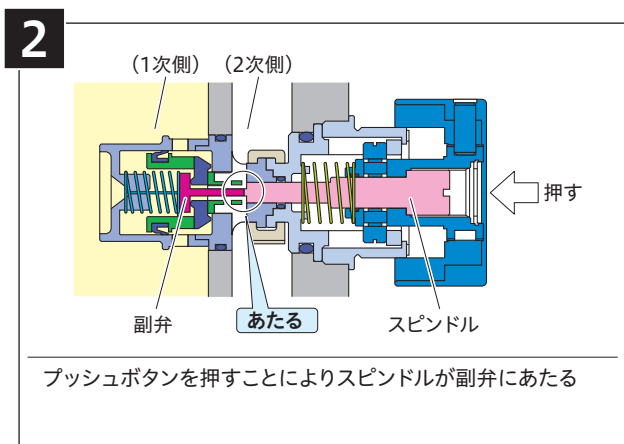
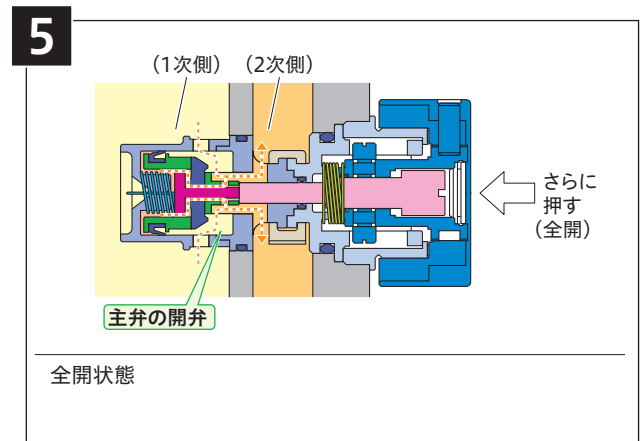
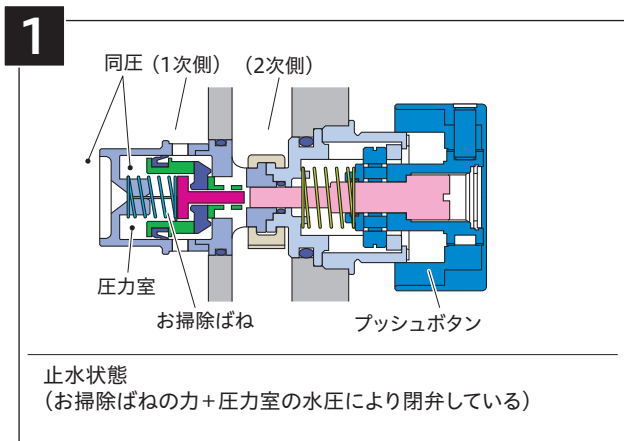
自閉カートリッジ機能部は、下図のように弁体前後の圧力差を利用して副弁と弁体のシート部をシールし、自動止水する構造となっています。したがって、吐水口用プッシュボタンまたはシャワー用プッシュボタンを1回押せば、設定した湯量を吐水した後、自動的に止水します。また、1回の積算量(または吐水時間)についてはスピンドルを回転させることで調節できます。

[自閉カートリッジ構造]



4 構造および作動原理

3 ▶ 自閉カートリッジの作動原理



5 メンテナンスフローチャート(異常時のチェック方法)

確認を行う際は、熱湯によるやけどに十分注意してください。

(A) ▶ 診断前の確認

▶▶トラブル発生時は、すぐに故障と判断しないで、下記の項目を点検してください。

十分な量の水がきているか確認してください。

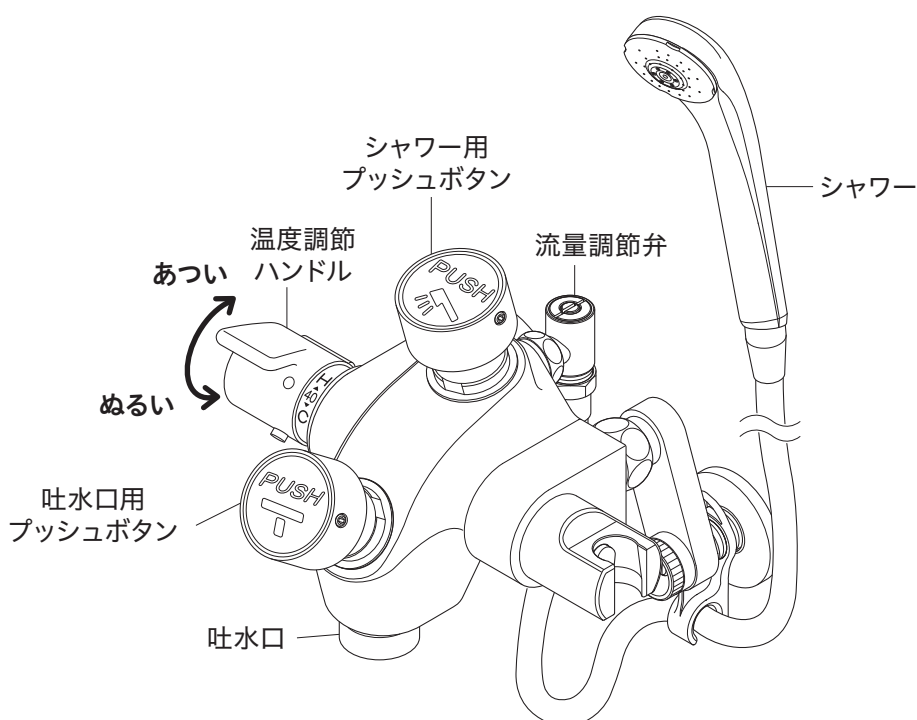
- ・十分な量の水がきているか、断水していないか。(他の水栓は正常に作動しているか)

十分な温度、十分な量の湯がきているか確認してください。

- ・ボイラー、給湯器のスイッチは入っているか。
- ・給湯温度は50℃～60℃に設定されているか。
- ・十分な量の湯がきているか、断水していないか。(他の水栓は正常に作動しているか)

(B) ▶ 異常時のチェック方法

- | | |
|--|--------|
| 1. プッシュボタン(シャワー・吐水口)を押しても吐水量が少ない | …11～12 |
| 2. プッシュボタンを押しても、吐水口側:積算量が少ない(多い)
プッシュボタンを押しても、シャワー側:吐水時間が短い(長い) | …13～14 |
| 3. シャワー・吐水口が止水しない | …15～16 |
| 4. 高温(最高吐水温度50℃)・低温が出ない | …17～18 |
| 5. 温度調節ハンドルの「40」目盛通りの吐水温度が出ない | …19～20 |

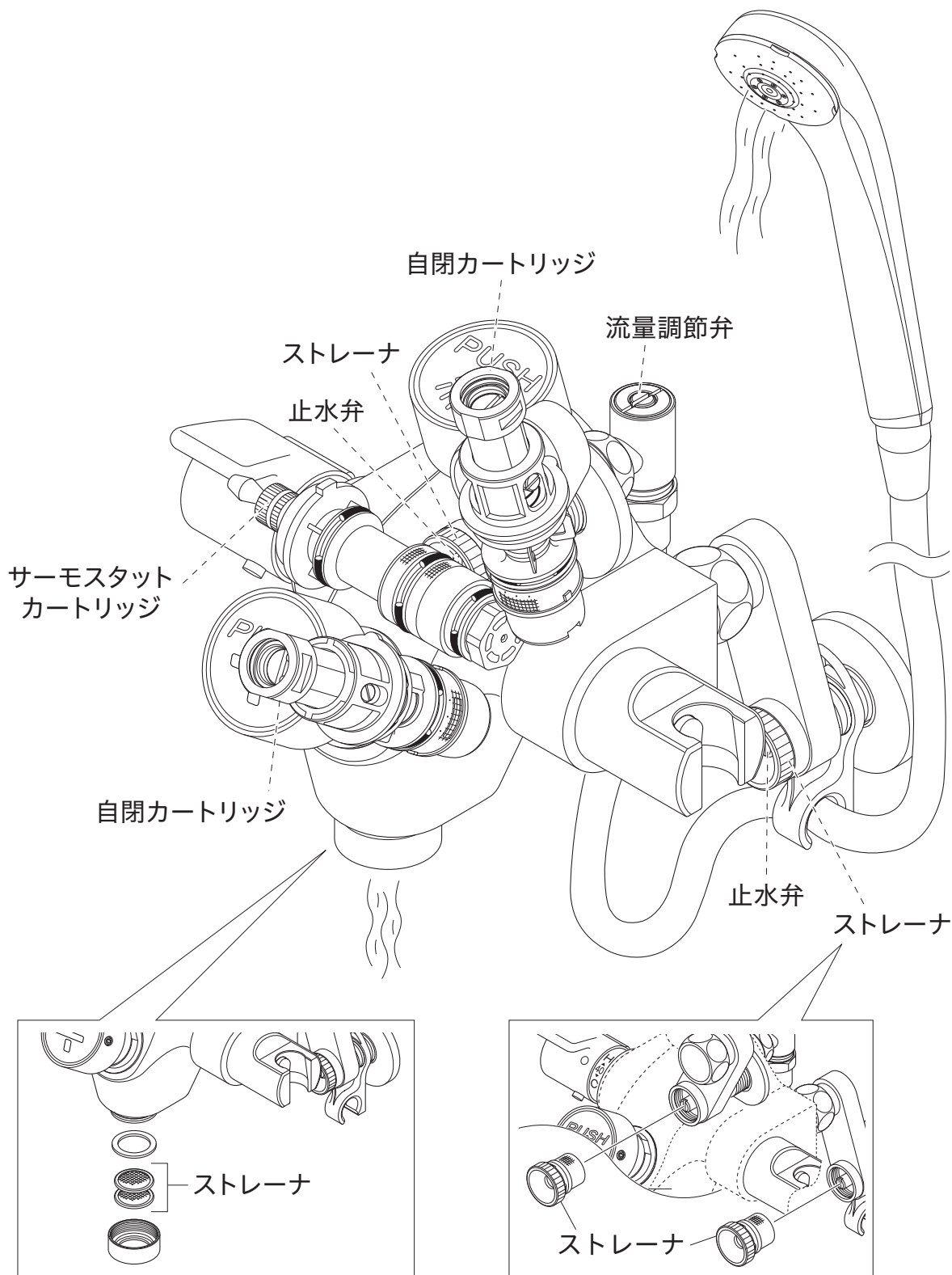


5 メンテナンスフローチャート

1 ▶ プッシュボタン(シャワー・吐水口)を押しても吐水量が少ない

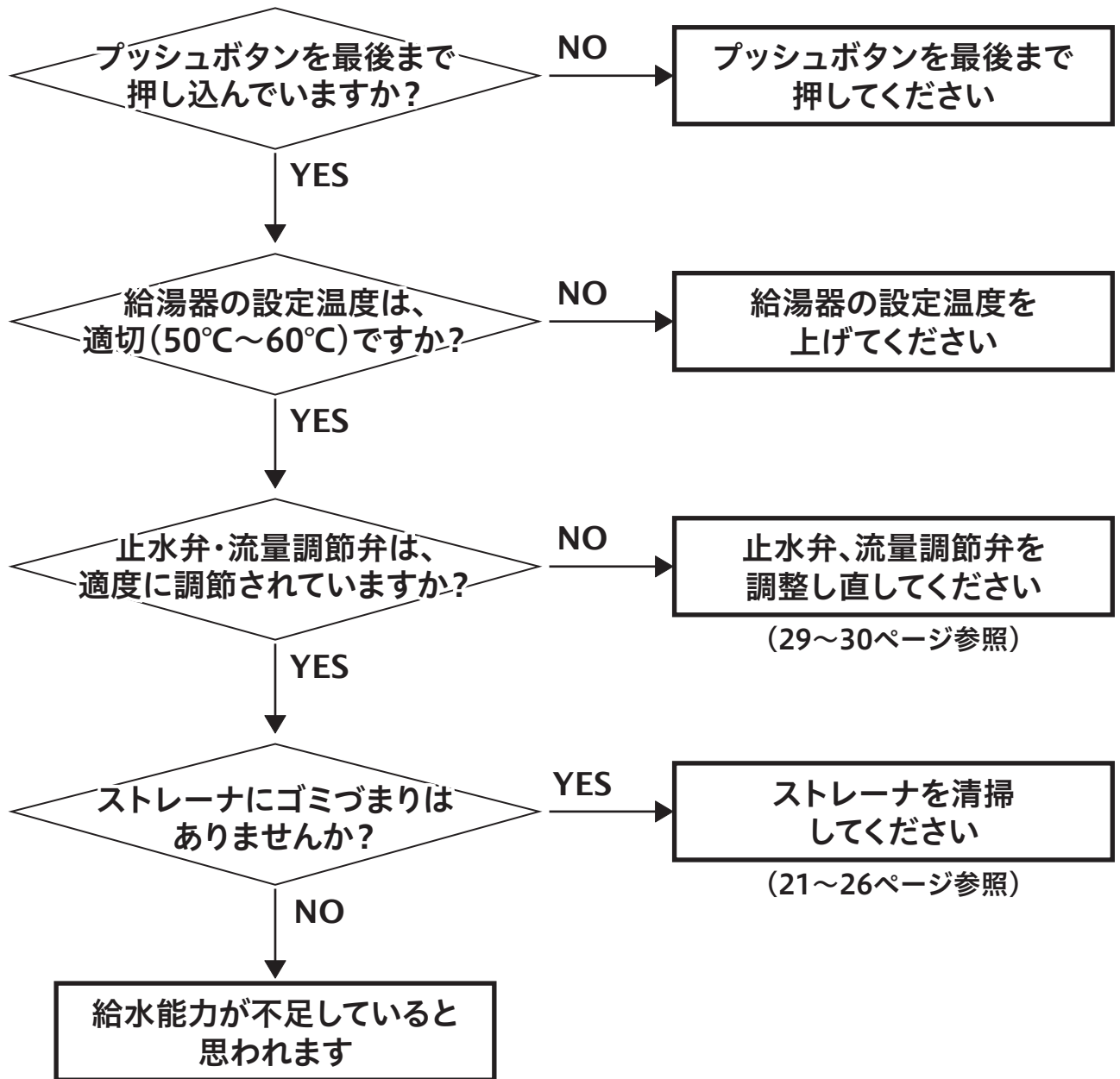
はじめに確認!

- ・止水弁の調整時は熱湯が噴き出すことがあるため、やけどに注意
- ・清掃時、部品の紛失に注意



5 メンテナンスフローチャート

1 ▶プッシュボタン(シャワー・吐水口)を最後まで押し込んでも吐水量が少ない

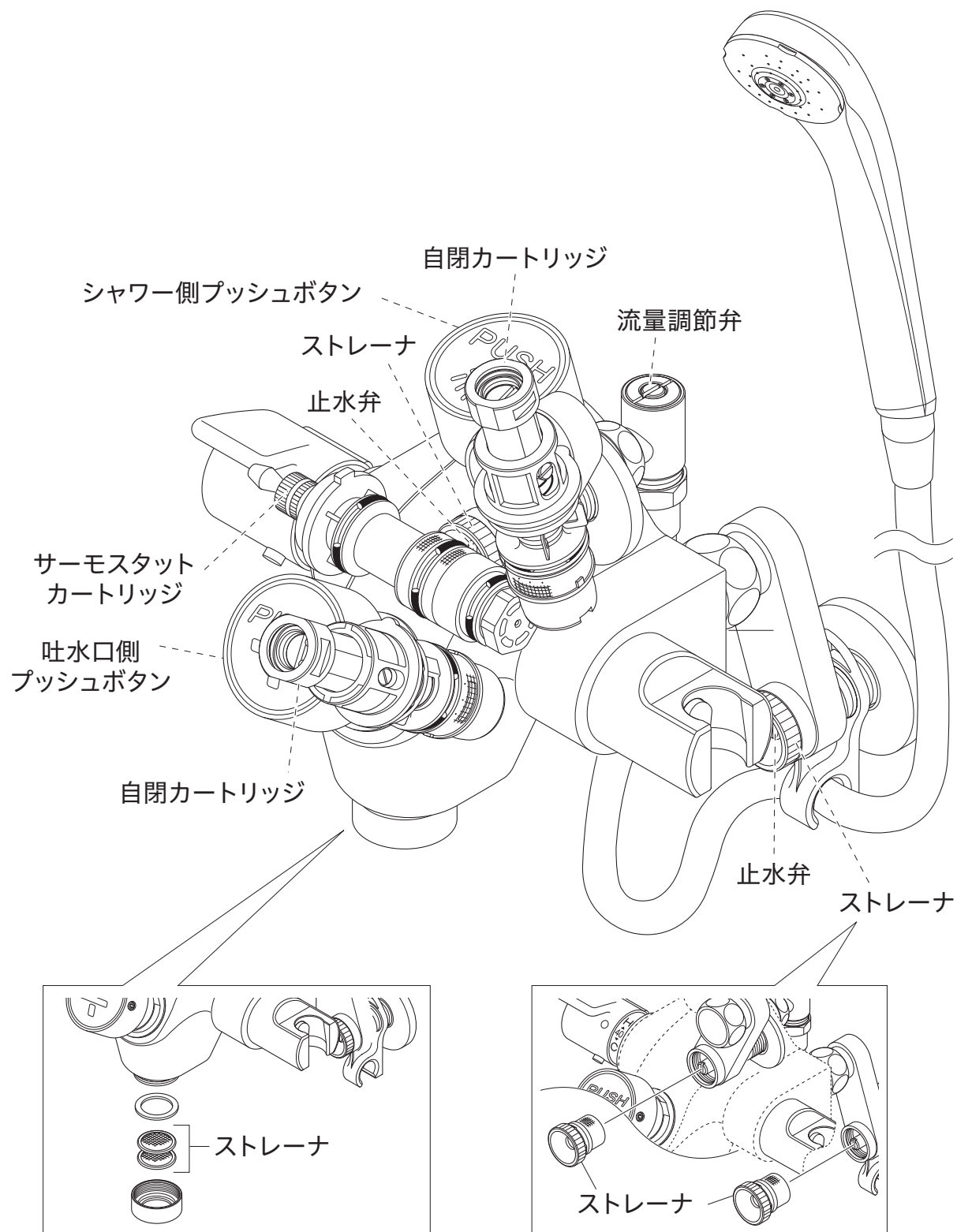


5 メンテナンスフローチャート

- 2 ▶ シャワープッシュボタンを押しても、吐水口側：積算量が少ない(多い)
シャワー側：吐水時間が短い(長い)

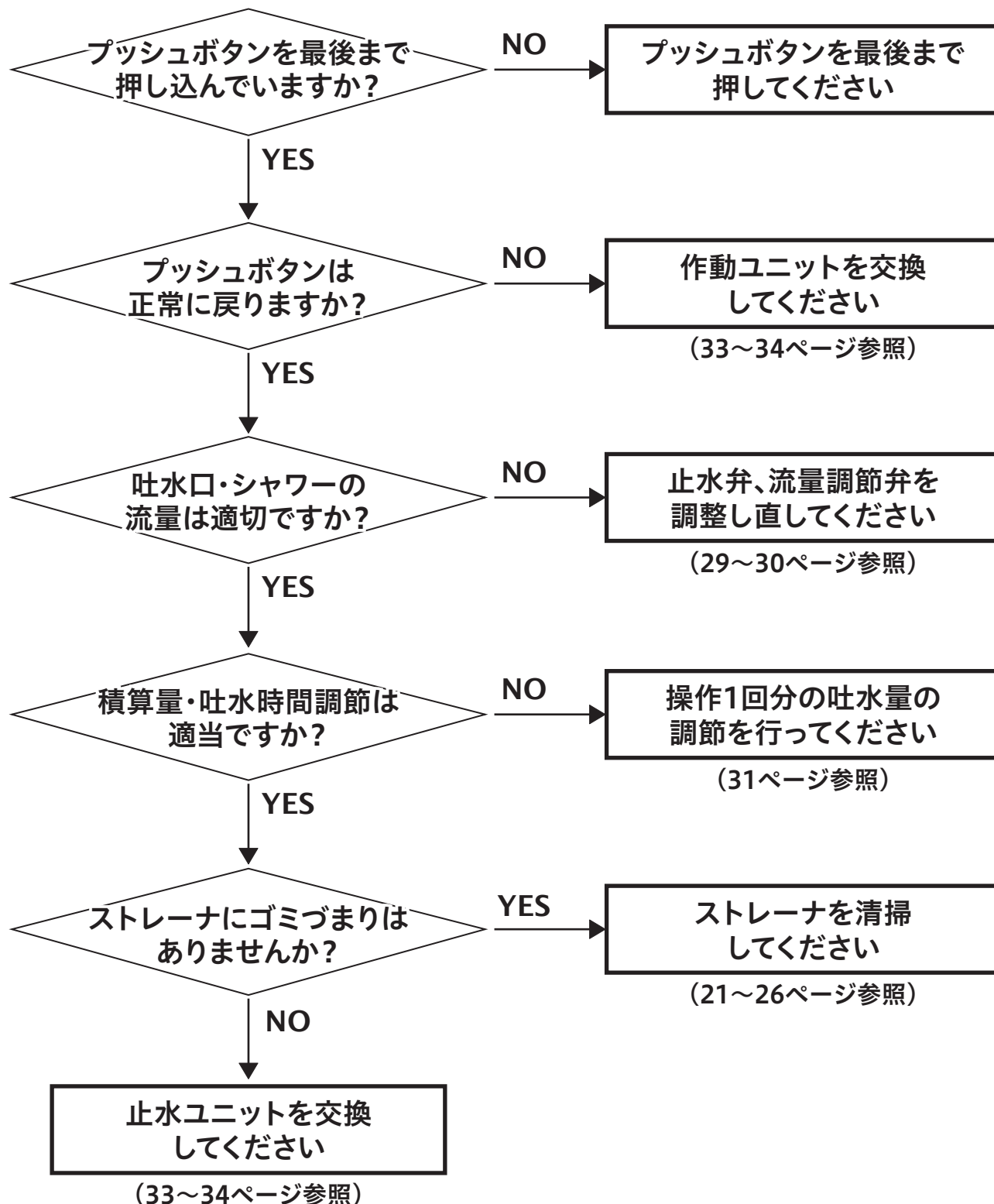
はじめに確認！

- ・止水弁の調整時は熱湯が噴き出すことがあるため、やけどに注意
- ・清掃時、部品の紛失に注意



5 メンテナンスフローチャート

- 2 ▶ シャワープッシュボタンを押しても、吐水口側：積算量が少ない(多い)
シャワー側：吐水時間が短い(長い)

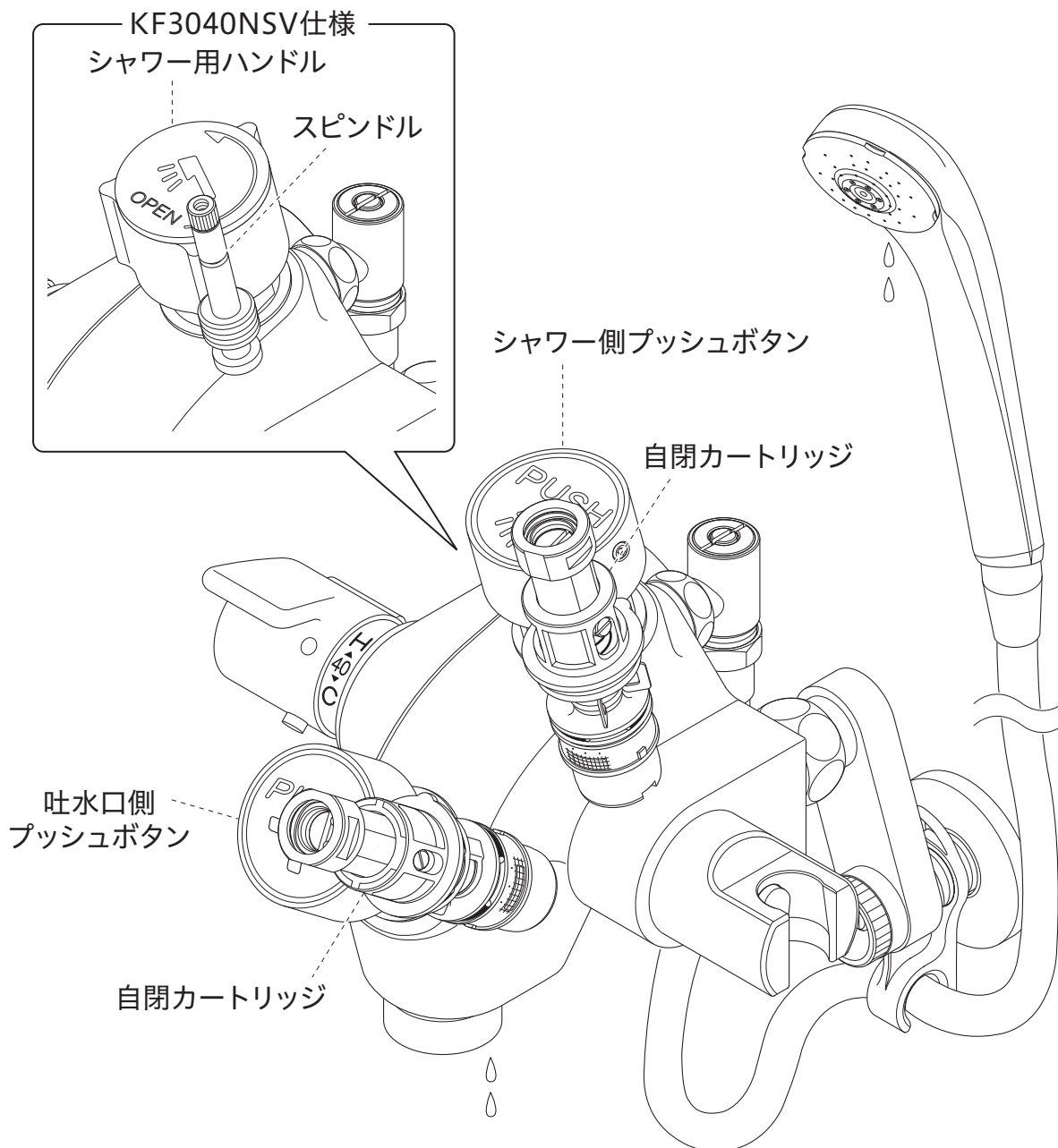


5 メンテナンスフローチャート

3 ▶ シャワー・吐水口が止水しない

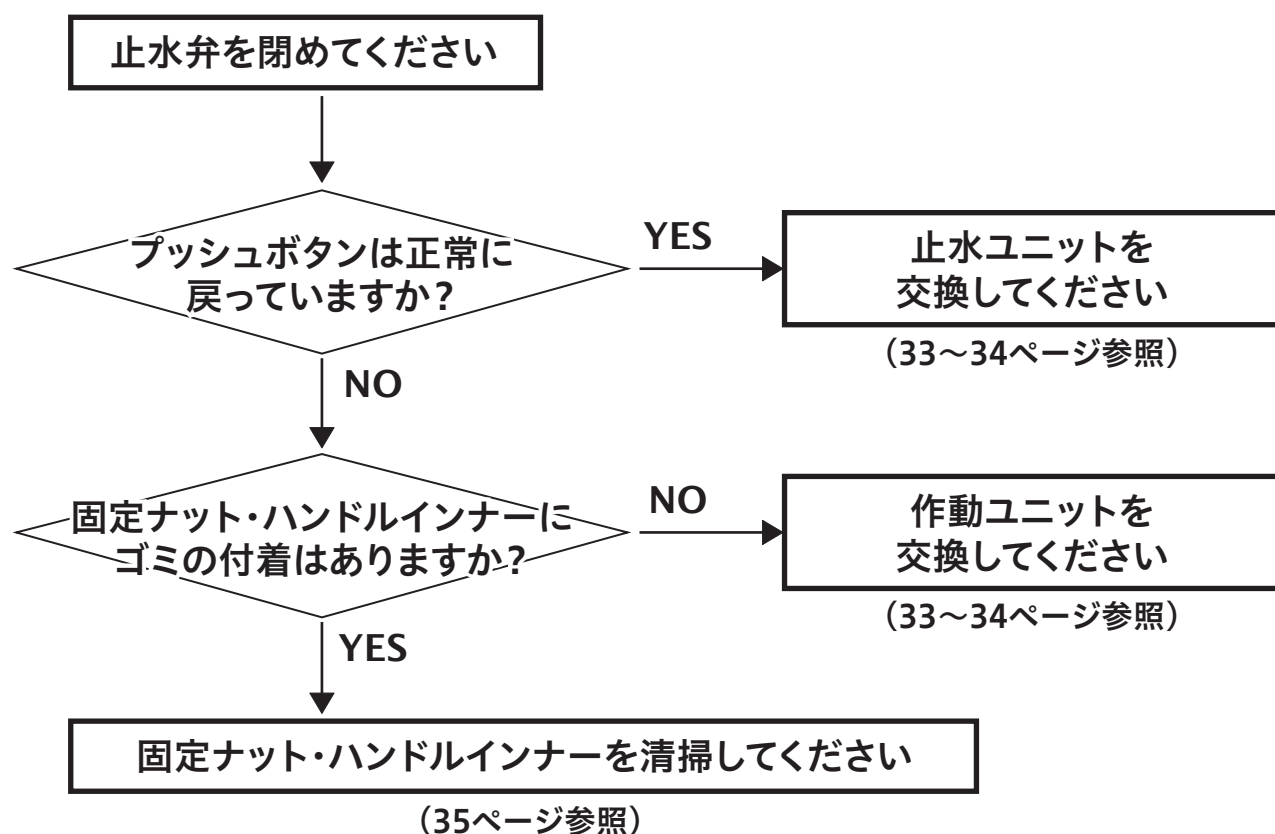
はじめに確認！

- ・自閉カートリッジを取りはずす際は、熱湯が噴き出すことがあるため、やけどに注意
- ・固定こまをはずす際は、熱湯が噴き出すことがあるため、やけどに注意

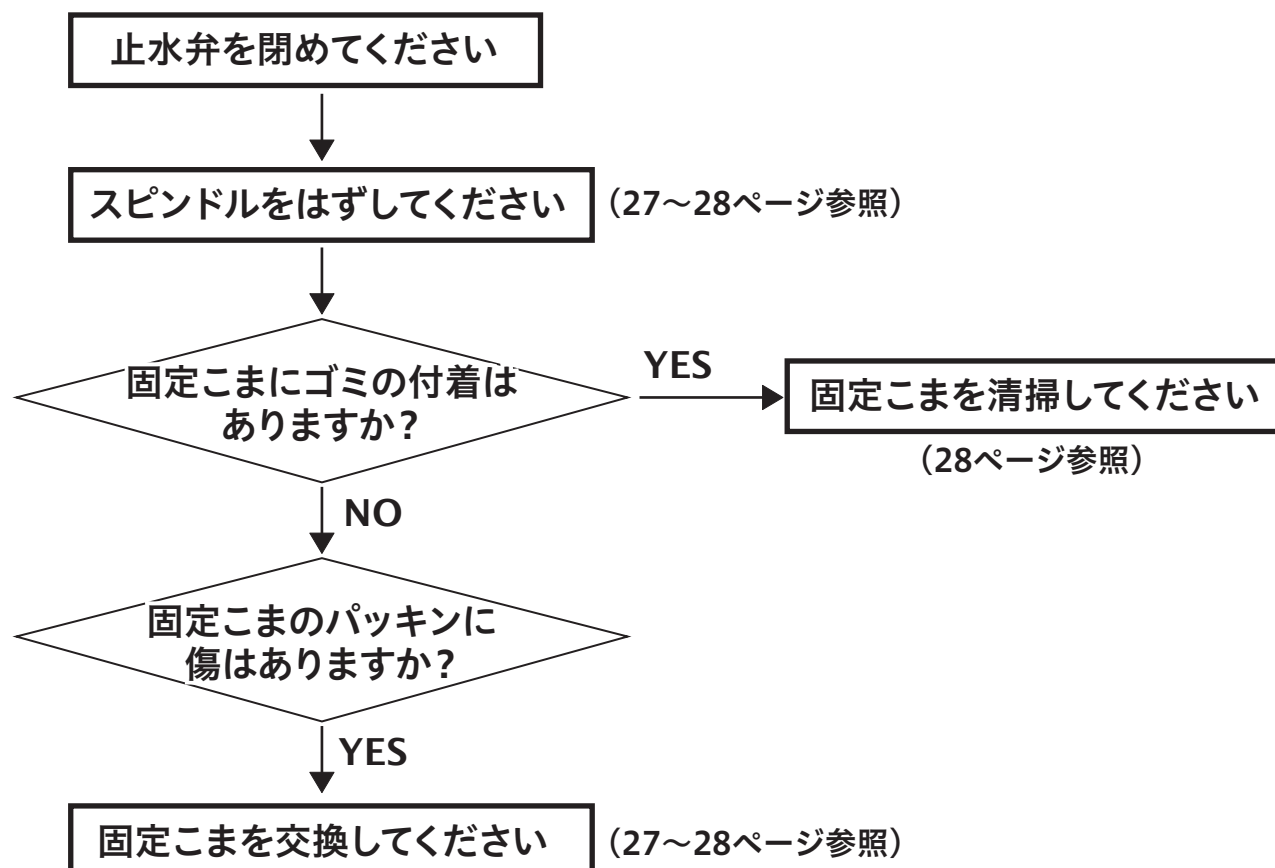


5 メンテナンスフローチャート

3 ▶ シャワー・吐水口が止水しない



▶ シャワーが止水しない(KF3040NSV仕様)

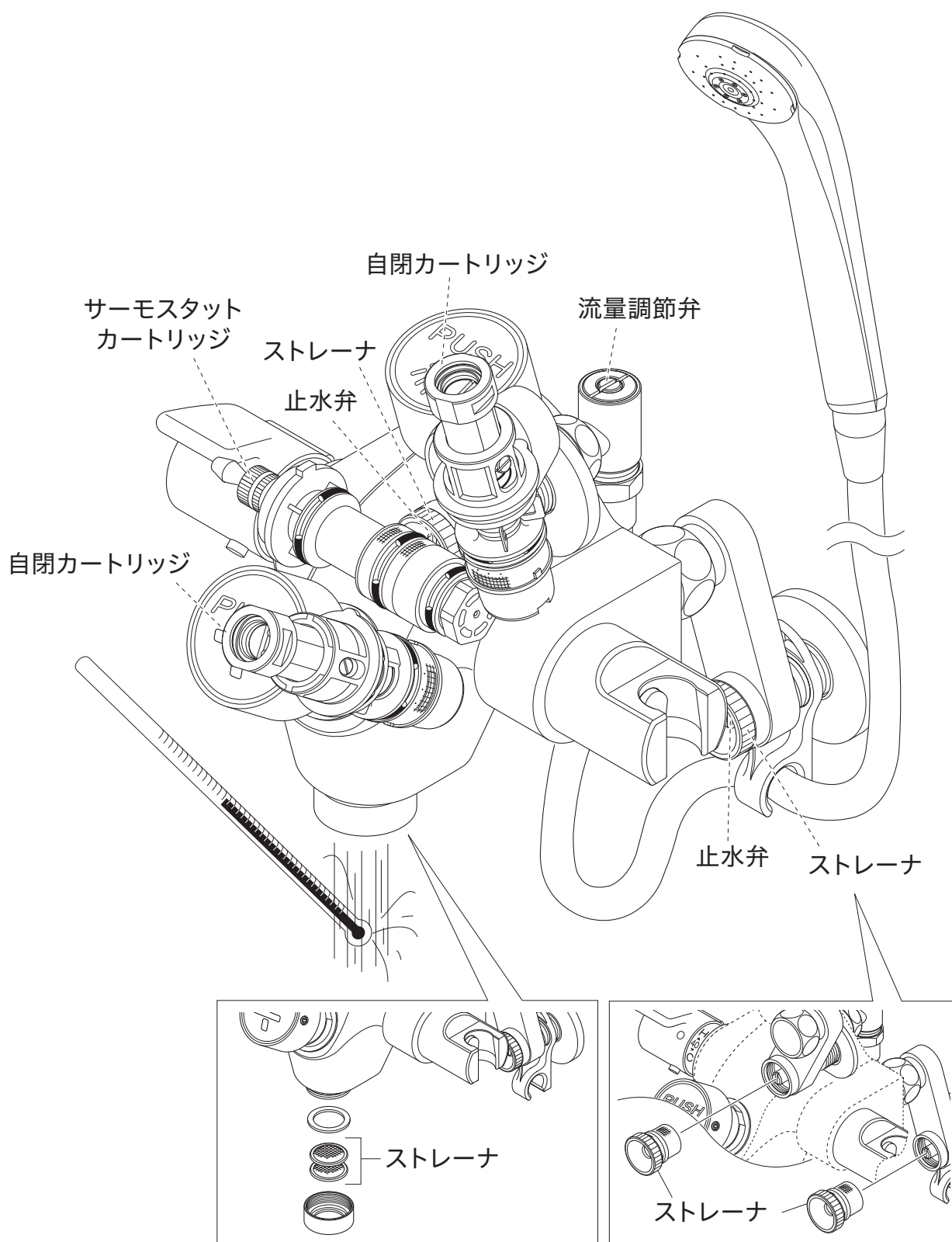


5 メンテナンスフローチャート

4 ▶ 高温(最高吐水温度 約50°C)・低温が出ない

はじめに確認!

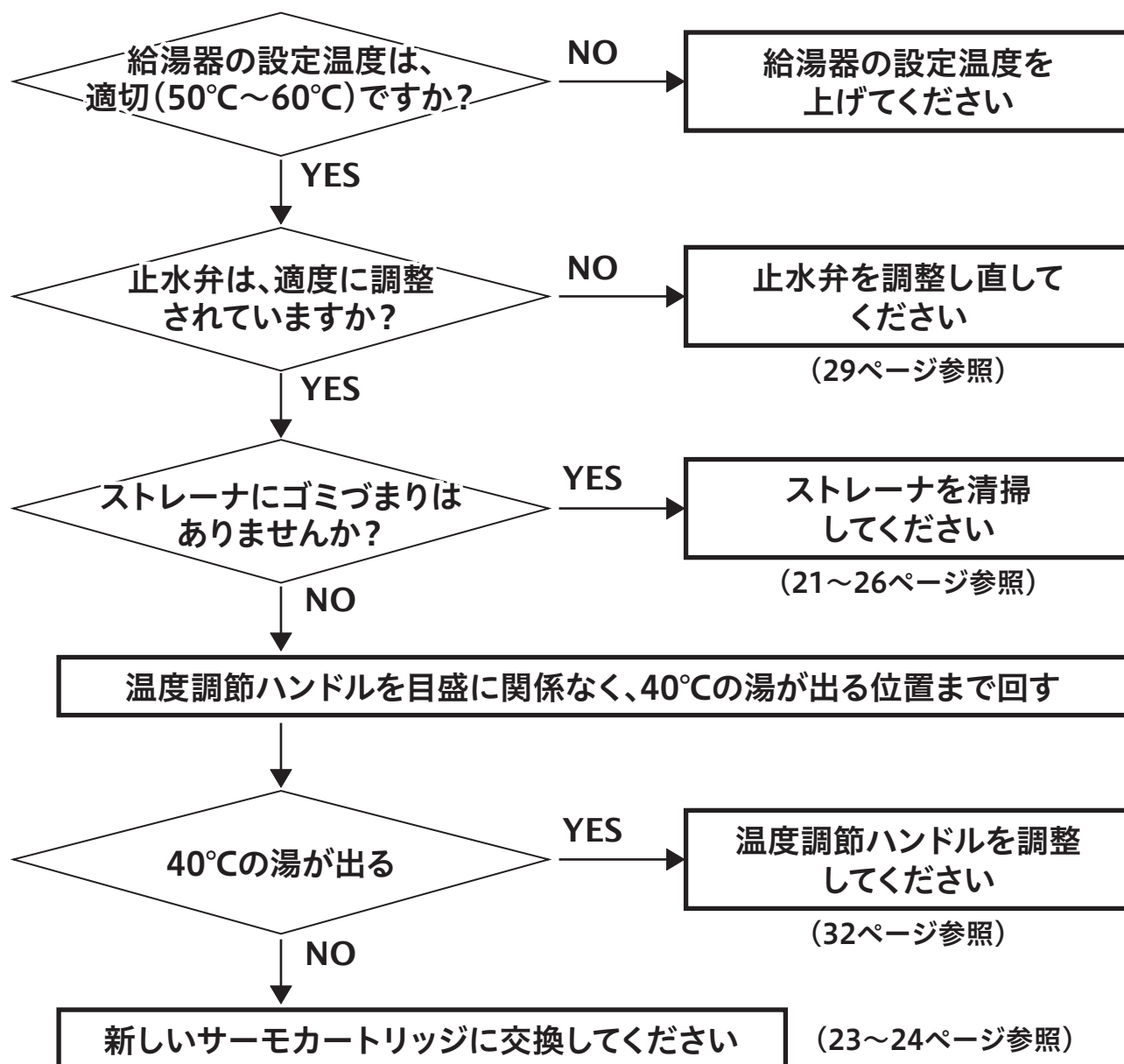
- ・止水弁の調整時は熱湯が噴き出すことがあるため、やけどに注意
- ・サーモカートリッジを取りはずす際は、熱湯が噴き出すことがあるため、やけどに注意
- ・清掃時、部品の紛失に注意



5 メンテナンスフローチャート

4 ▶ 高温(最高吐水温度 約50°C)・低温が出ない

※この商品にはやけど防止のため、熱湯を吐水しないよう高温吐水防止用ストッパーを設定しています。
公共の浴場での使用であること、およびいたずら防止の目的から約50°Cまでの湯しか出ないようにしています。

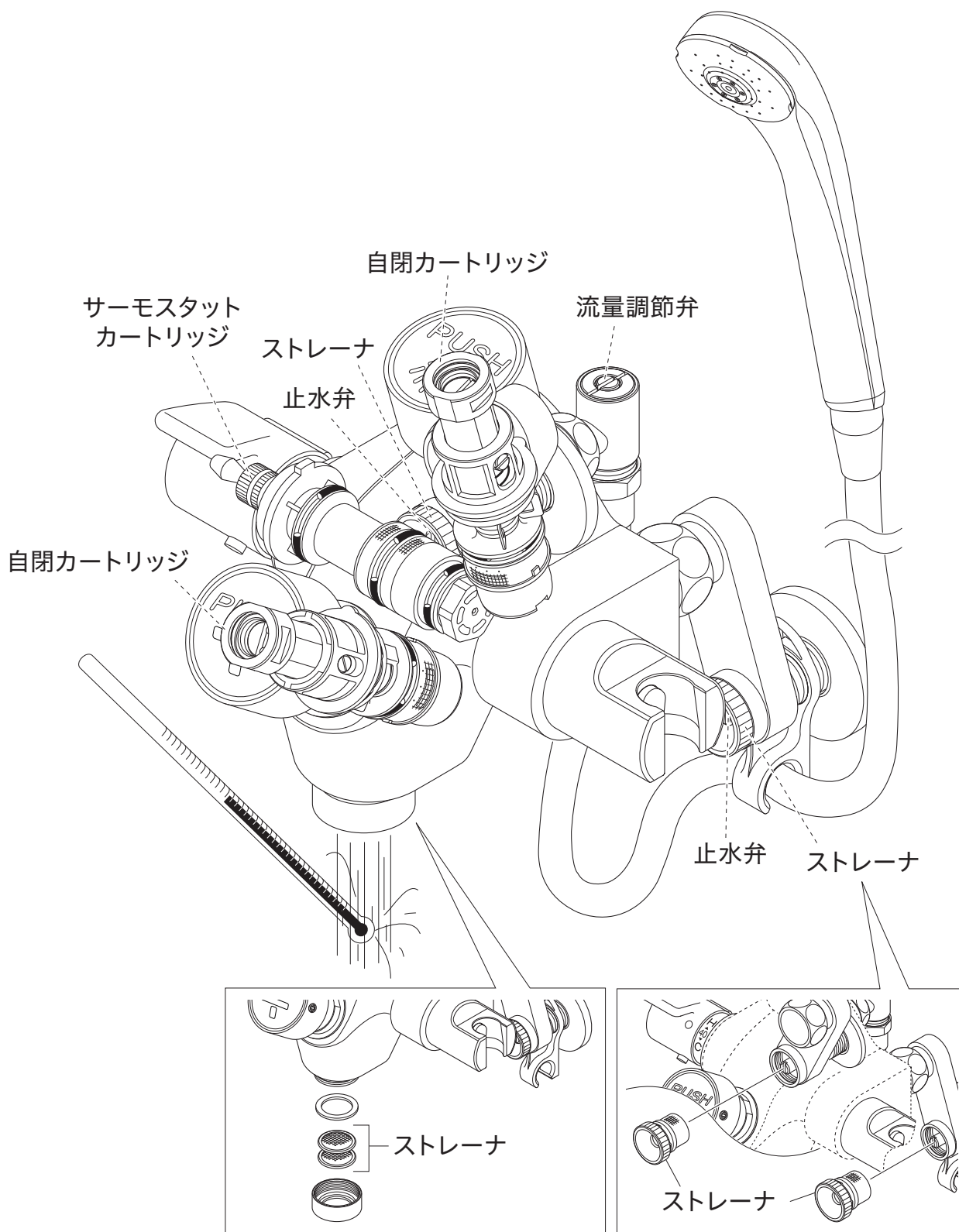


5 メンテナンスフローチャート

5 ▶ 温度調節ハンドルの「40」目盛通りの吐水温度が出ない

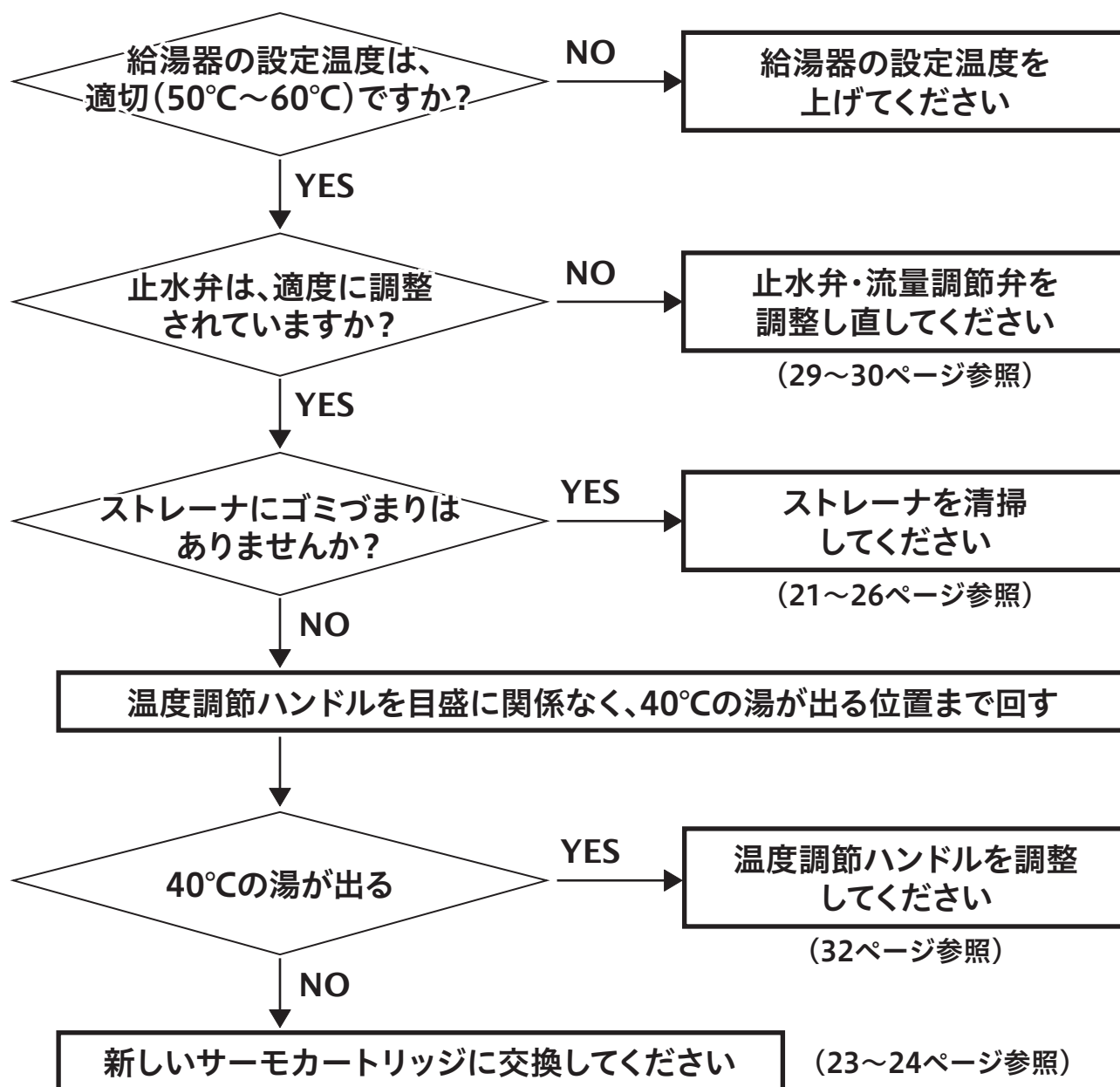
はじめに確認！

- ・止水弁の調整時は熱湯が噴き出すことがあるため、やけどに注意
- ・サーモカートリッジを取りはずす際は、熱湯が噴き出すことがあるため、やけどに注意
- ・清掃時、部品の紛失に注意



5 メンテナンスフローチャート

5 ▶ 温度調節ハンドルを目盛り通りの吐水温度が出ない



6 メンテナンス方法

1 ソケットのストレーナの清掃方法

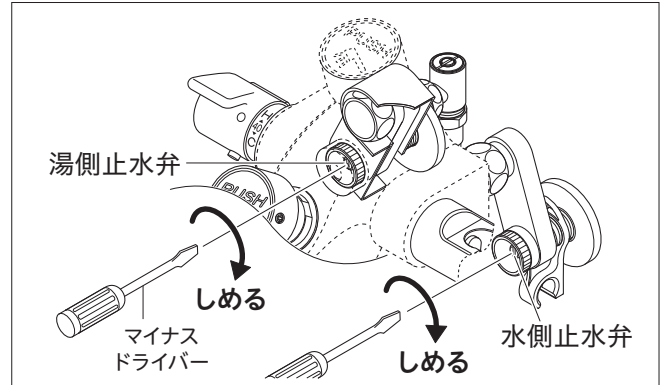
・やけどに注意

メンテナンスに必要なもの

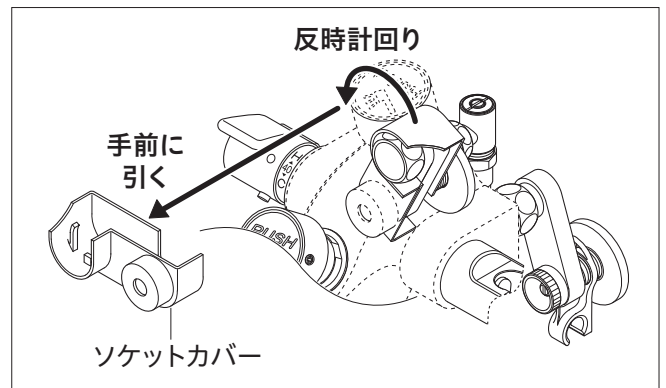


- ① 湯水両側の止水弁または元栓をしっかりと締める。

湯水が出ないことを必ず確認する

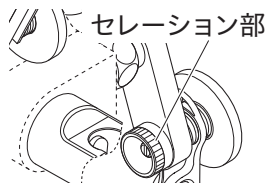


- ② ソケットカバーを反時計回りに回してから、手前に引いて取りはずす。

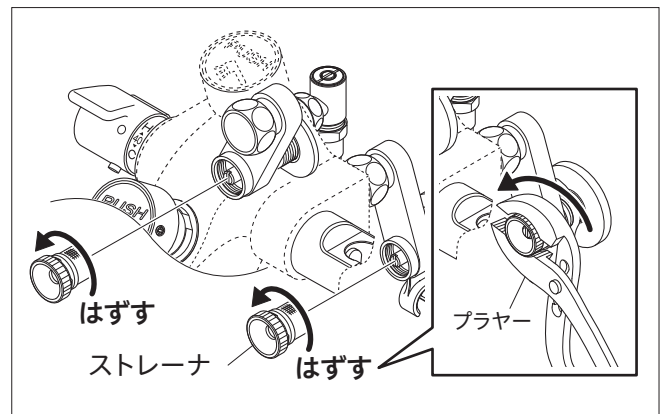


- ③ 湯水両側のストレーナを取りはずす。

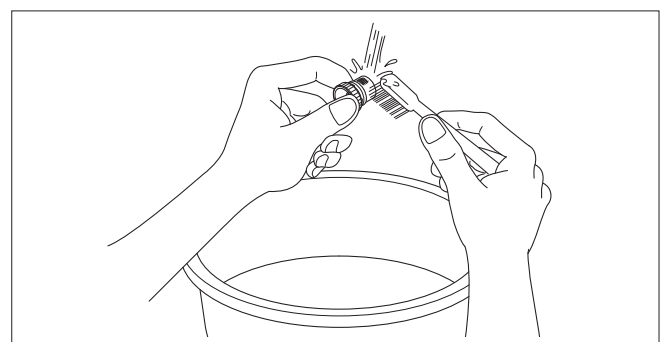
手ではずせない場合
ストレーナのセレーション部をプライヤーではさみ取りはずす



湯側ソケットには熱湯がたまっている場合があるため、やけどに注意
湯側ストレーナが熱くなっていることがあるためやけどに注意



- ④ 洗面器に受けながら、ストレーナをブラシで洗う。



※ はずした逆の手順で組み立ててください。

※ 組み立て後、流量の調節(P29～30)と操作1回分の吐水量の調節(P31)を行ってください。

6 メンテナンス方法

2 ▶ 吐水口のストレーナの清掃方法

・ 部品の紛失に注意

メンテナンスに必要なもの



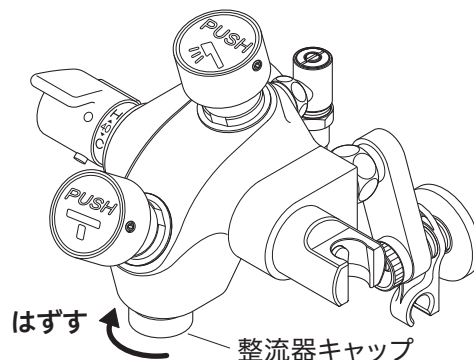
歯ブラシなど



洗面器

① 整流器キャップをはずす。

湯水が出ないことを必ず確認する

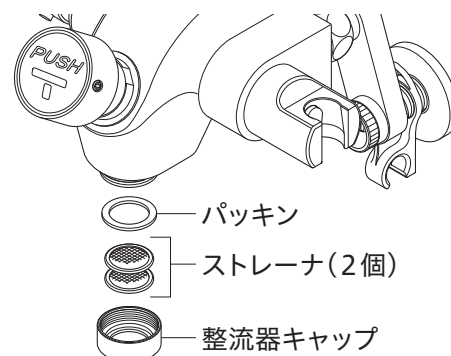


② ストレーナを取りはずす。

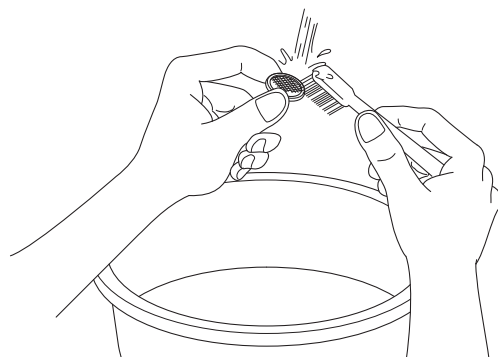
取り出せない場合
整流器キャップの小さな
穴の方を指で押してスト
レーナを取り出す



部品の紛失に気をつける



③ 洗面器に受けながら、ストレーナをブラシで洗う。



※ はずした逆の手順で組み立ててください。

6 メンテナンス方法

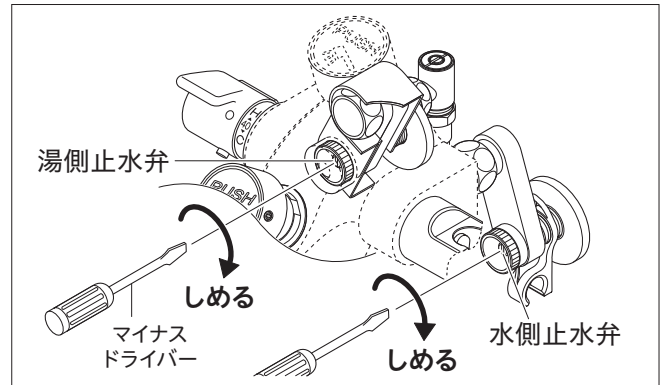
3 ▶サーモスタットカートリッジの取りはずし方と清掃方法

・部品の紛失に注意



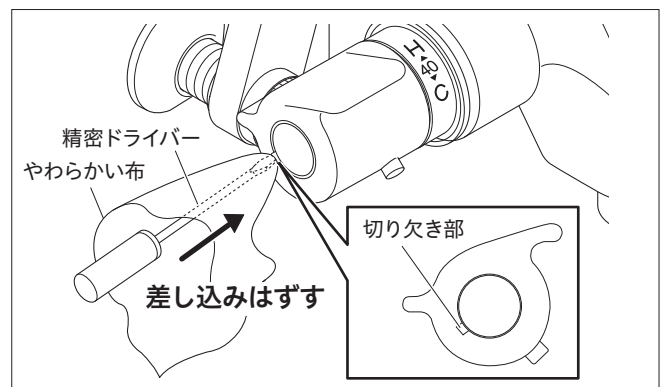
- ① 湯水両側の止水弁または元栓をしっかりと締める。

湯水が出ないことを必ず確認する



- ② 薄手の布を精密ドライバーの先端にかぶせる。精密ドライバーをハンドルの切り欠き部に差し込みキャップをはずす。

キャップに傷をつけないようにする

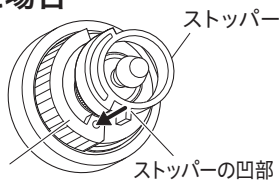


- ③ 温度調節ハンドル、止めリング、温調カラーをはずす。

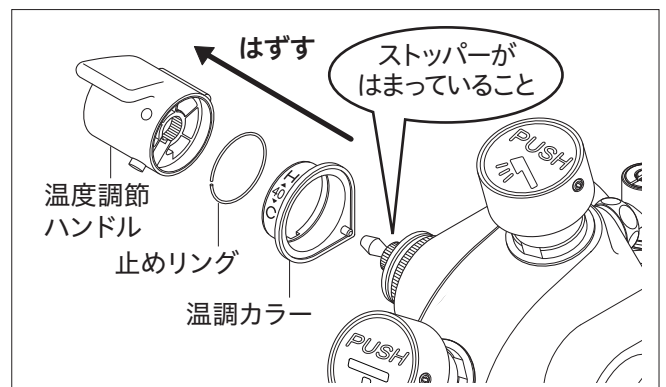
ストッパーがはずれた場合

ストッパーの凹部をカートリッジの凸部に合わせて組み付ける

サーモスタットカートリッジの凸部



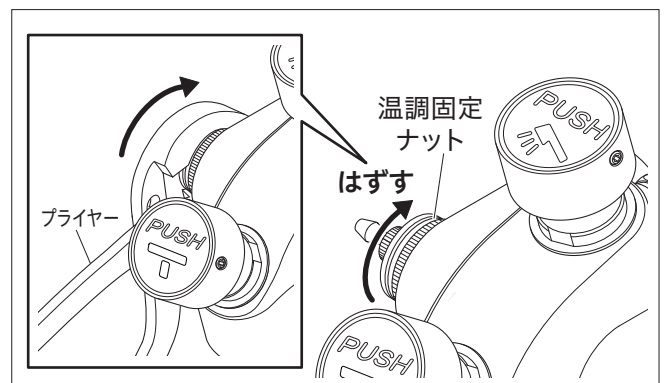
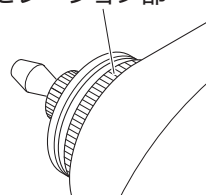
部品の紛失に気をつける



- ④ 温調固定ナットをはずす。

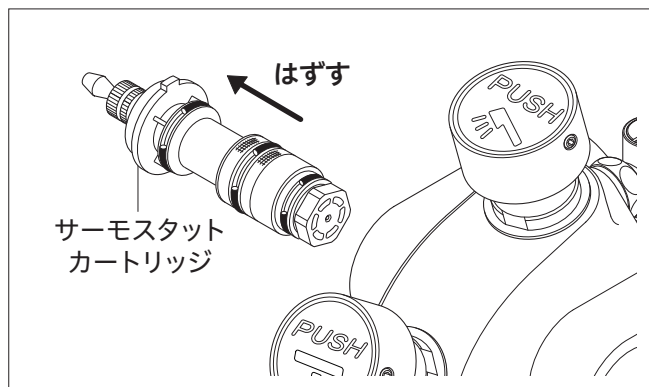
手ではずせない場合
温調固定ナットのセレーション部をプライヤーではさみ取りはずす

セレーション部

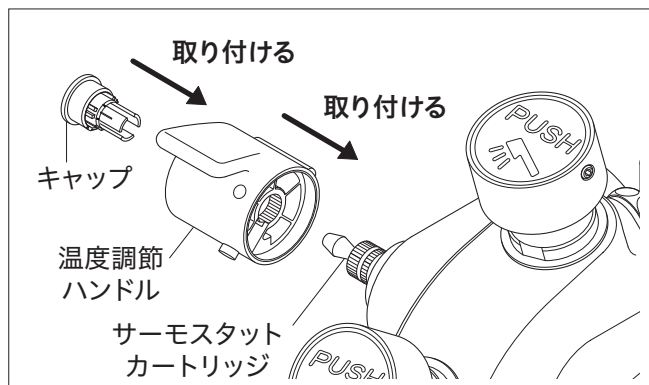


6 メンテナンス方法

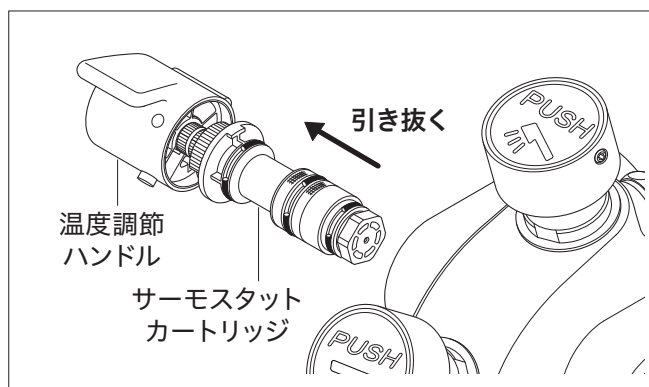
⑤ サーマスタットカートリッジを取りはずす。



サーモスタットカートリッジがはずせない場合-①
サーモスタットカートリッジに温度調節ハンドルとキャップのみを取り付ける

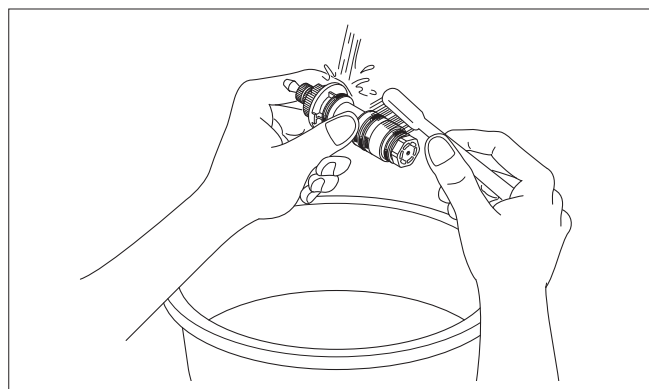


サーモスタットカートリッジがはずせない場合-②
温度調節ハンドルを引き抜く
キャップをはずし、温度調節ハンドルを取りはずす



⑥ 洗面器に受けながら、サーモスタットカートリッジをブラシで洗う。

サーモスタットカートリッジは分解しない



※ はずした逆の手順で組み立ててください。

※ 組み立て時、温調固定ナットはしっかりと締め付けてください。しっかり締め付けられていないと温調固定ナットが緩んではずれることがあります。

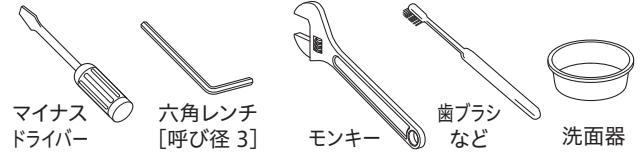
※ 取り付け後は、温度調節ハンドルの目盛と吐水温度が合っているか確かめてからご使用ください。

6 メンテナンス方法

4 ▶ 自閉カートリッジの取りはずし方と清掃方法

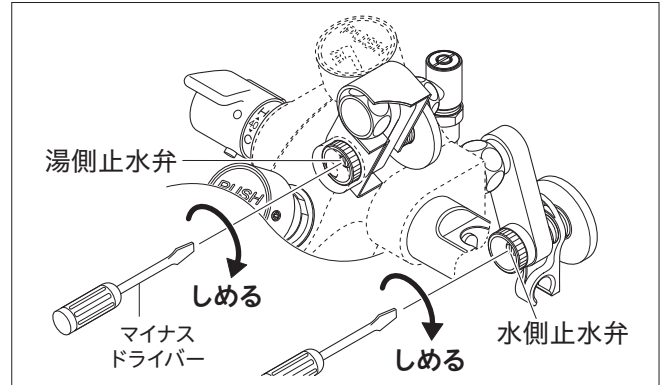
・部品の紛失に注意

メンテナンスに必要なもの



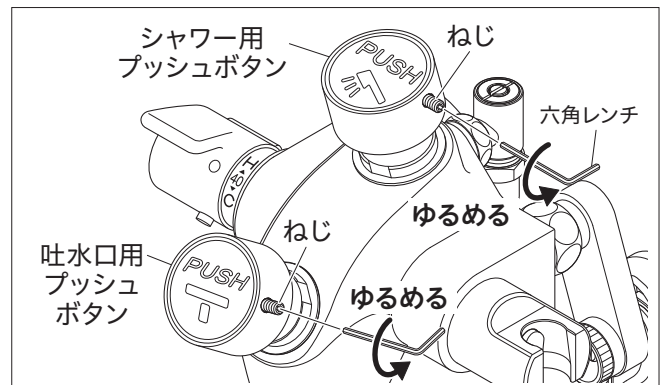
- ① 湯水両側の止水弁または元栓をしっかりと締める。

湯水が出ないことを必ず確認する



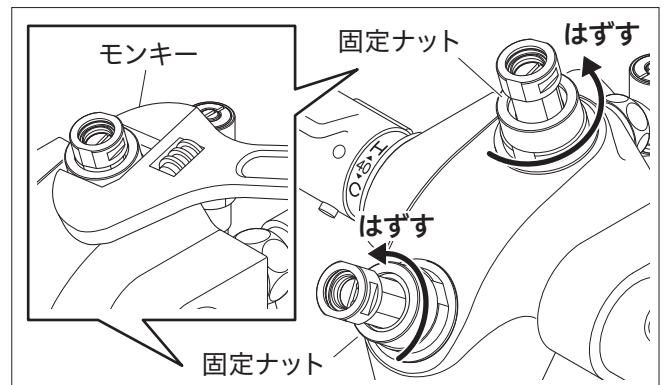
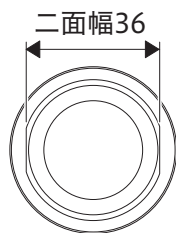
- ② プッシュボタンのねじをゆるめ、プッシュボタンを取りはずす。
(シャワー用・吐水口用共に作業は同じ)

部品の紛失に気をつける

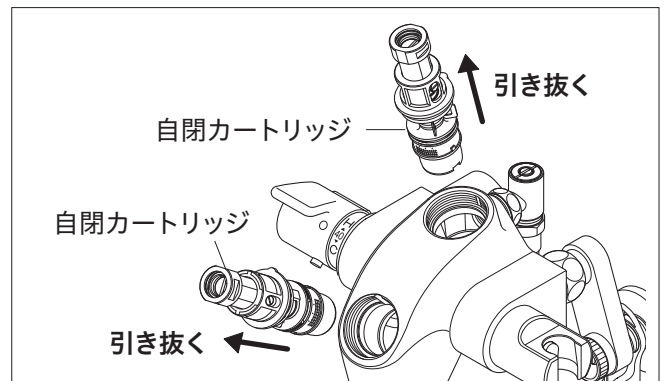


- ③ 固定ナットをはずす。
(シャワー用・吐水口用共に作業は同じ)

手ではずせない場合
固定ナットの二面幅
をモンキーではさみ
取りはずす



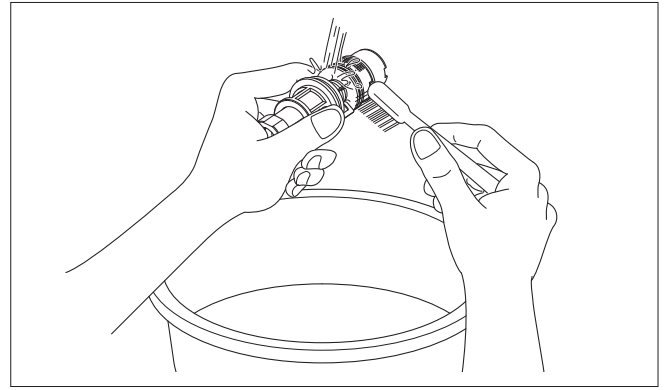
- ④ 自閉カートリッジを引き抜く。
(シャワー用・吐水口用共に作業は同じ)



6 メンテナンス方法

- ⑤ 洗面器に受けながら、自閉カートリッジをブラシで洗う。

部品の紛失に気をつける



- ※ はずした逆の手順で組み立ててください。
- ※ 組み立て時、固定ナットはしっかりと締め付けてください。しっかり締め付けられていないと固定ナットが緩んではずれることがあります。
- ※ プッシュボタンの止めねじにはねじの緩み防止のためロック剤が塗布されていますが、繰り返し使用することで緩み止め効果が低下します。
数回使用後はプッシュボタン外れ防止のためにも止めねじの交換をしてください。
- ※ 自閉カートリッジ組み付け後、吐水量・吐水時間の調節は、数回の水出し操作後に行ってください。
- ※ 取り付け後は、流量の調節(P29～30)と操作1回分の吐水量の調節(P31)を行ってください。

6 メンテナンス方法

5 ▶スピンドルの取りはずし方と清掃方法

・部品の紛失に注意

メンテナンスに必要なもの



マイナス
ドライバー



モンキー



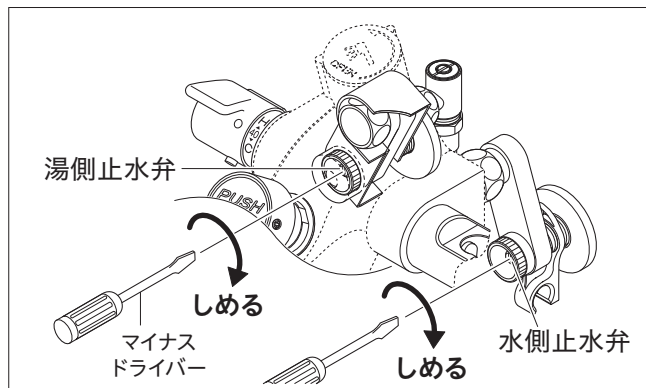
歯ブラシ
など



洗面器

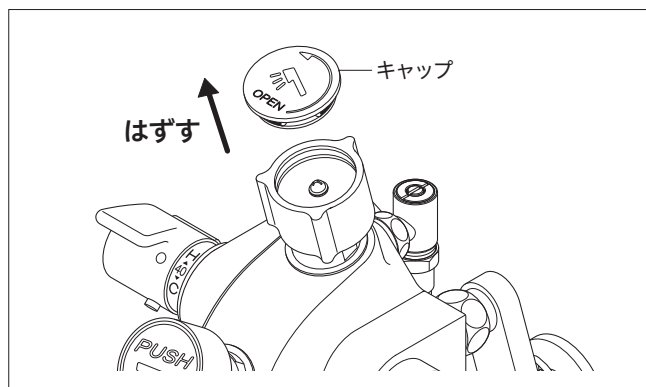
- ① 湯水両側の止水弁または元栓をしっかりと締める。

湯水が出ないことを必ず確認する

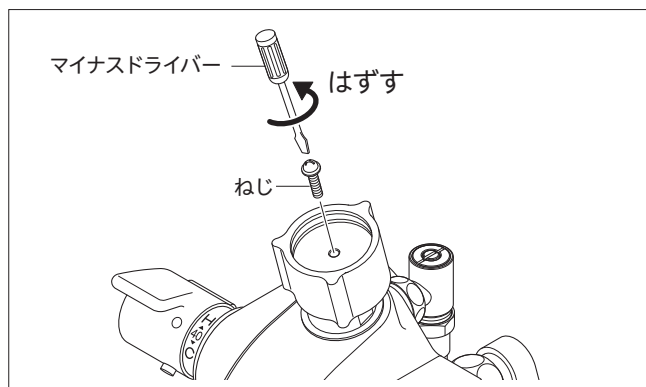


- ② ハンドルの切り欠き部にドライバーを差し込
キャップをはずす。

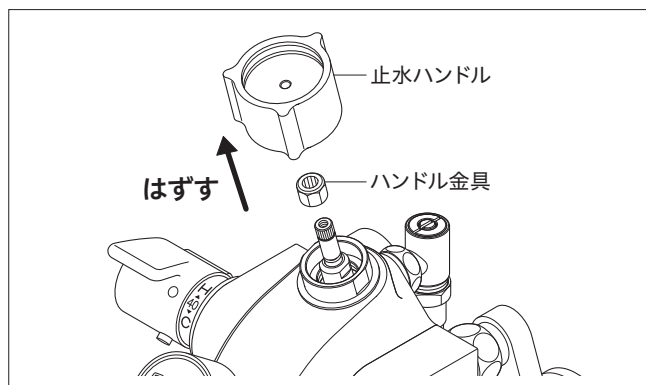
傷をつけないようにする



- ③ ねじをはずす。
(マイナスドライバーで反時計回りに回してはずす)

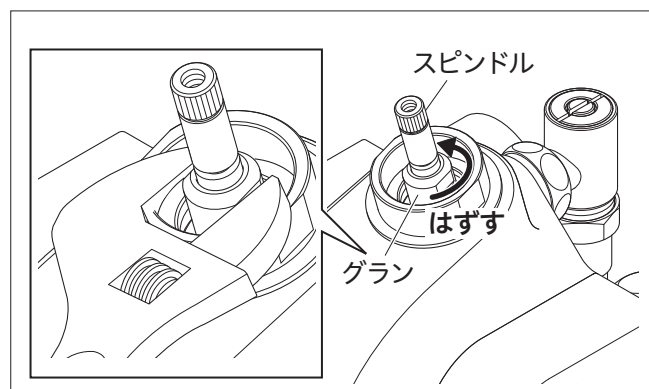


- ④ 止水ハンドルおよびハンドル金具をはずす。



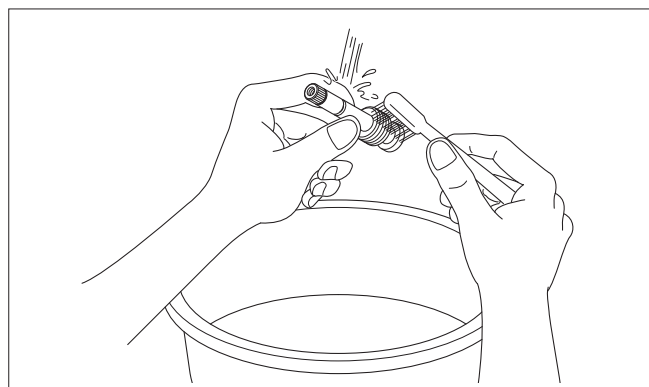
6 メンテナンス方法

- ⑤ グランをはずし、スピンドルを反時計回りに回してはずす。



- ⑥ 洗面器に受けながら、スピンドルの固定こまをブラシで洗う。

パッキンを傷つけないようにする



※ はずした逆の手順で組み立ててください。

6 メンテナンス方法

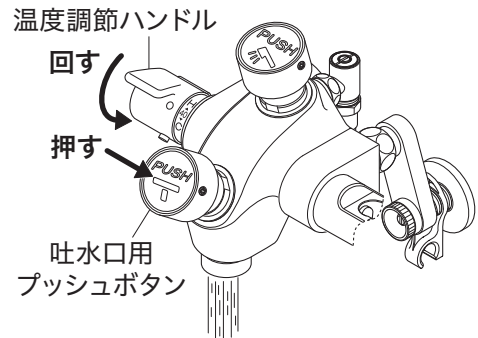
6 ▶ 流量の調節方法(吐水口側)

・やけどに注意

メンテナンスに必要なもの

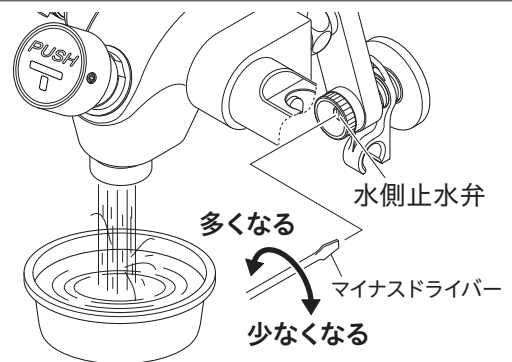
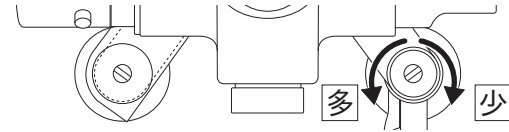


- ① 温度調節ハンドルを水側全開にし、吐水口プッシュボタンを押し続けて全開吐水させる。



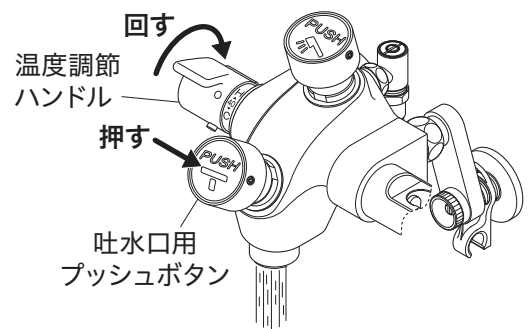
- ② 流量が約15L/分(洗面器1杯にするのに約10秒)になるように水側止水弁で流量を調節する。

止水弁の調節方法(正面から見て)
時計回り → 少なくなる
反時計回り → 多くなる



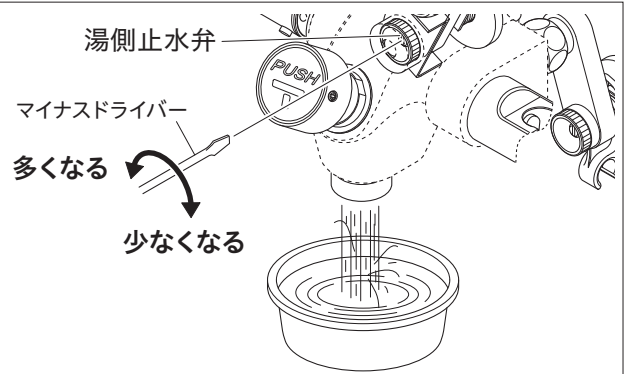
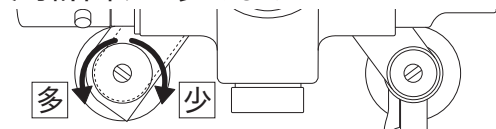
- ③ 温度調節ハンドルを湯側全開にし、吐水口プッシュボタンを押し続けて全開吐水させる。

熱湯が出るため、操作時のやけどに気をつける



- ④ 流量が約15L/分(洗面器1杯にするのに約10秒)になるように湯側止水弁で流量を調節する。

止水弁の調節方法(正面から見て)
時計回り → 少なくなる
反時計回り → 多くなる



※ 流量調節後は温度調節ハンドルの目盛と吐水温度がずれていないか確認してください。ずれている場合は、温度調節ハンドルの設定をし直してください。(P32)

※ 流量の調整後、シャワー側流量調節(P30)と操作1回分の吐水量の調節を行ってください。(P31)

6 メンテナンス方法

7 ▶ 流量の調節方法(シャワー側)

・やけどに注意

メンテナンスに必要なもの



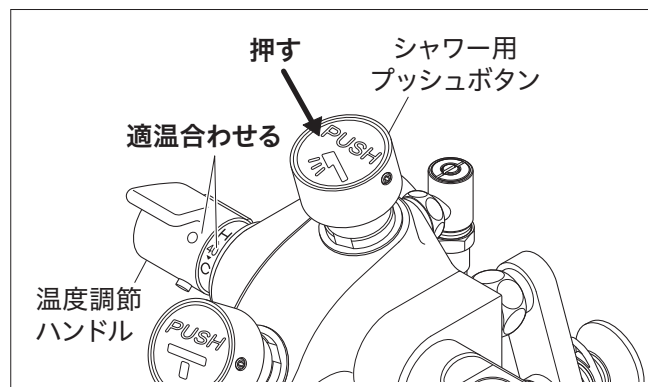
マイナス
ドライバー



洗面器

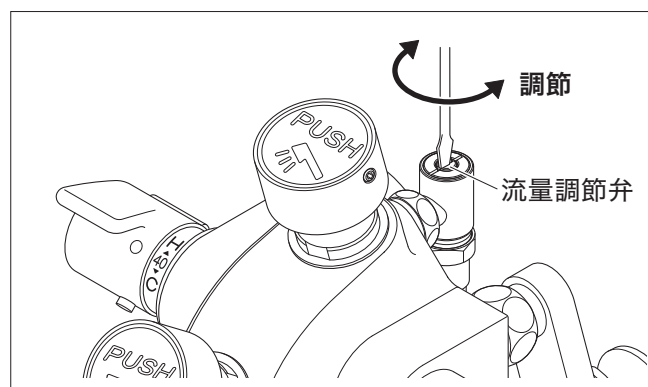
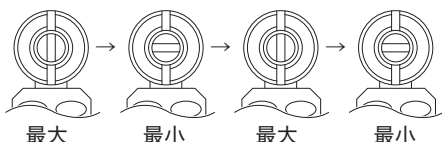
- ① 温度調節ハンドルを適温(目盛40)にあわせ、シャワー用プッシュボタンを押し全開吐水させる。

高温の湯を出さないようにする



- ② 流量が約8 L/分(洗面器1杯にするのに約20秒)になるように水側止水弁で流量を調節する。

流量調節弁の調節方法(上から見て)
90度ごとに最大→最小と変わります



- ※ 製品への組み付け方法は自閉カートリッジを取りはずした逆の手順で組み立ててください。
- ※ 流量調節後、操作1回分の吐水量の調節を行ってください。(P31)

6 メンテナンス方法

8 ▶ 操作1回分の吐水量の調節方法

・部品の紛失に注意

メンテナンスに必要なもの



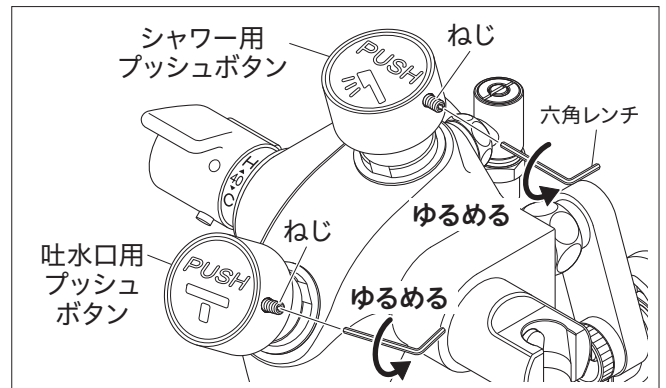
■吐水量の調節は適温で行ってください。

■流量の調節[吐水口側・シャワー側](P29~30)を行ってから操作1回分の吐水量の調節を行ってください。

■始めに、数回の吐水操作後に下記の操作をしてください

- ① プッシュボタンのねじをゆるめ、プッシュボタンを取りはずす。
(シャワー用・吐水口用共に作業は同じ)

部品の紛失に気をつける



- ② 自閉カートリッジのスリット部にドライバーを差し込み吐水量を調節する。

※ シャワー側の調節は、流量調節弁で流量を調節後、自閉カートリッジで1回分の吐水量を調節する。

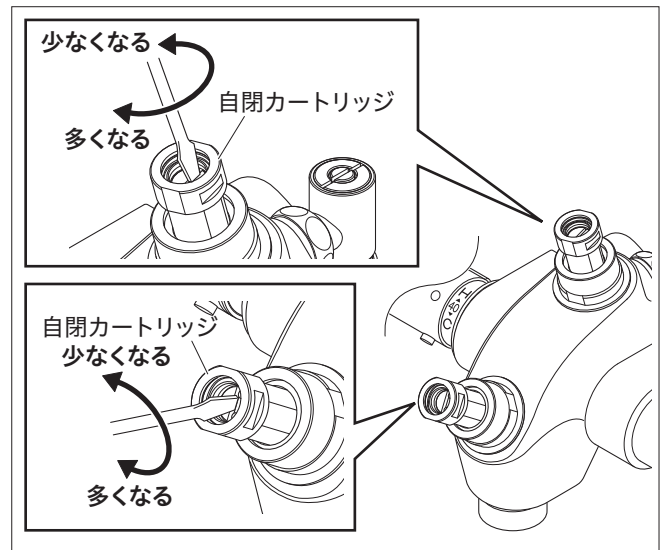
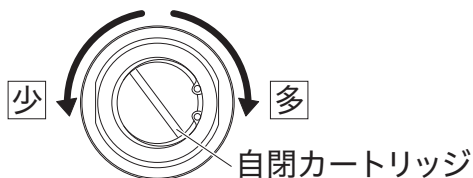
吐水口側 1回の操作で洗面器1杯程度

シャワー側 1回の操作で約20秒程度

止水弁の調節方法(正面または上から見て)

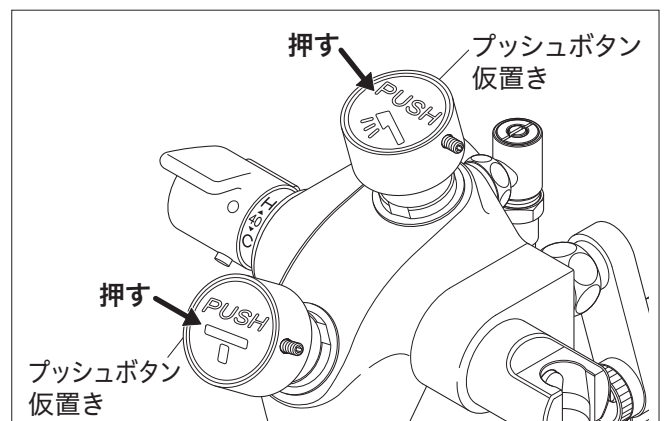
時計回り → 多くなる

反時計回り → 少なくなる



- ③ 自閉カートリッジにプッシュボタンを仮置きしてからプッシュボタンを押し、吐水量を確認する。

プッシュボタンを仮置きしないで吐水量を設定すると、プッシュボタンをはめた状態に比べ吐水量が少なくなりますので、吐水量設定時は必ずプッシュボタンを仮置きして設定してください。



※ はずした逆の手順で組み立ててください。

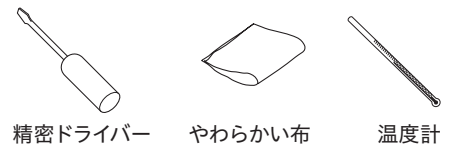
6 メンテナンス方法

9 ▶ 温度調節ハンドルの設定方法

・やけどに注意

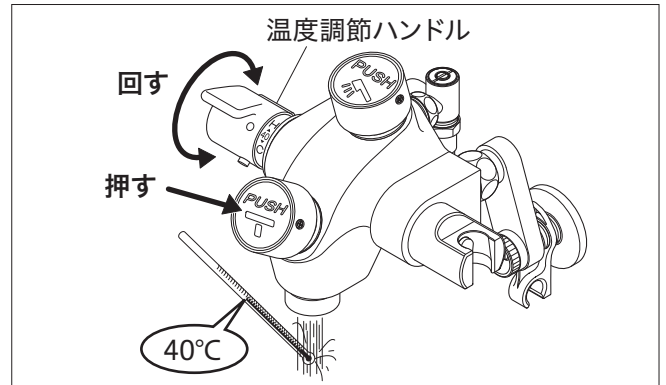
・部品の紛失に注意

メンテナンスに必要なもの



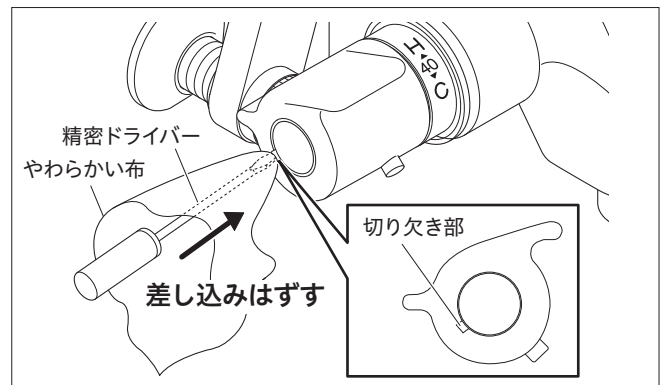
- ① プッシュボタンを押して湯水を出し、目盛に
関係なく40°Cの湯が出るまで、
温度調節ハンドルを回す。

熱湯がかからないように気をつける



- ② 薄手の布を精密ドライバーの先端にかぶせる。
精密ドライバーをハンドルの切り欠き部に
差し込みキャップをはずす。

キャップに傷をつけないようにする

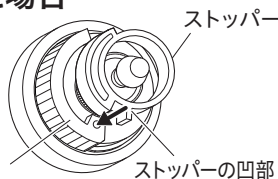


- ③ 温度調節ハンドルを回転させないように
はずす。

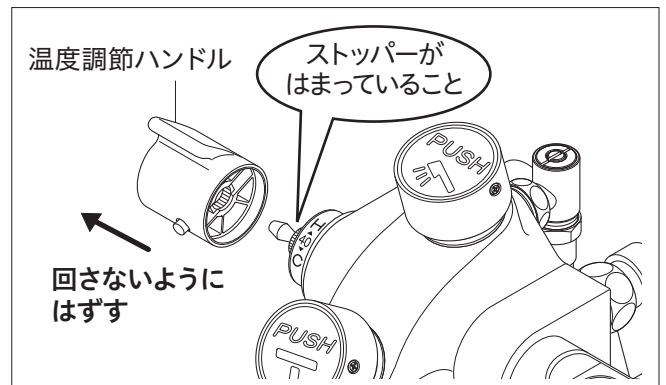
ストッパーがはずれた場合

ストッパーの凹部を
カートリッジの凸部に
合わせて組み付ける

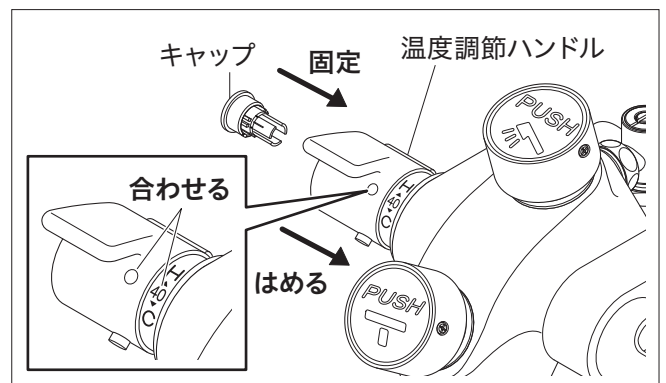
サーモスタットカートリッジの凸部



部品の紛失に気をつける



- ④ 温度調節ハンドルの表示ポイントを「40」に
合わせてはめる。
キャップでハンドルを固定する。



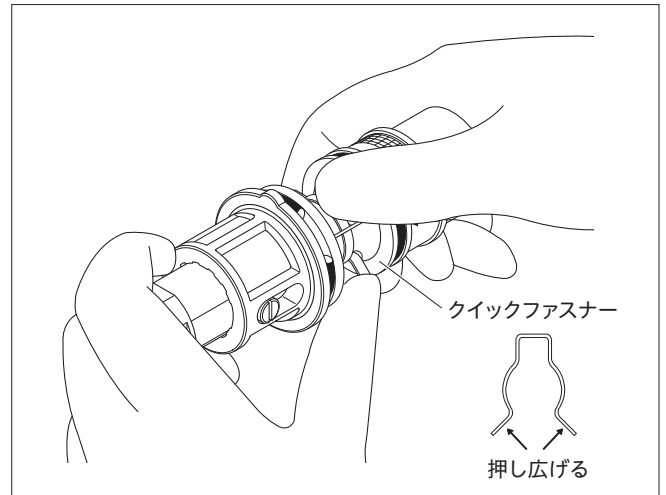
※ 設定後は、温度調節ハンドルの目盛と吐水温度が合っているか確かめてからご使用ください。

6 メンテナンス方法

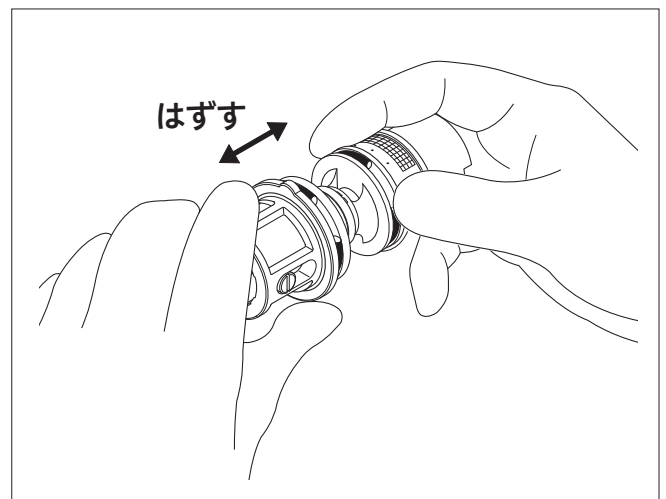
10 ▶ 自閉カートリッジ交換方法と組み付け方

・部品の紛失に注意

- ① クイックファスナーの開いているほうを指で押し広げながら、自閉カートリッジから取りはずす。

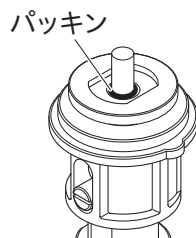


- ② 作動ユニットと止水ユニットを手ではずす。

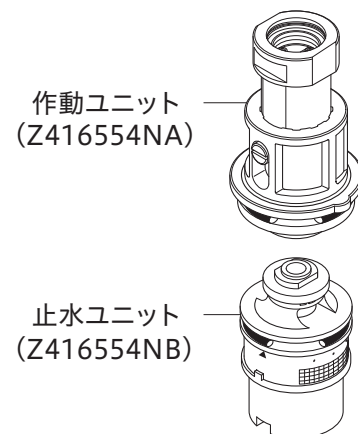


- ③ 作動ユニットまたは止水ユニットを新しいものに交換する。

パッキンの確認
作動ユニットにパッキンが取り付けられていることを確認。

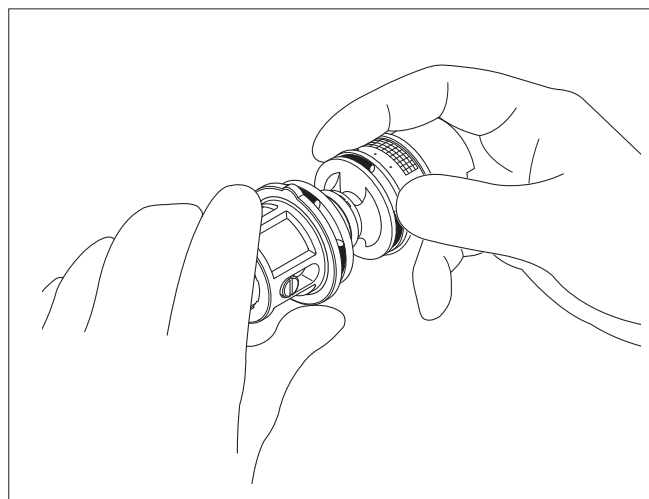
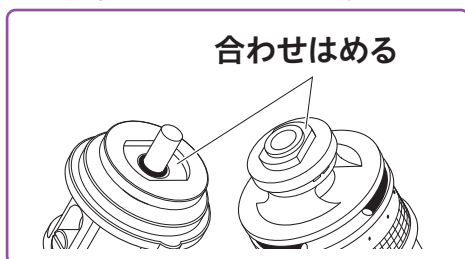


部品の紛失に気をつける

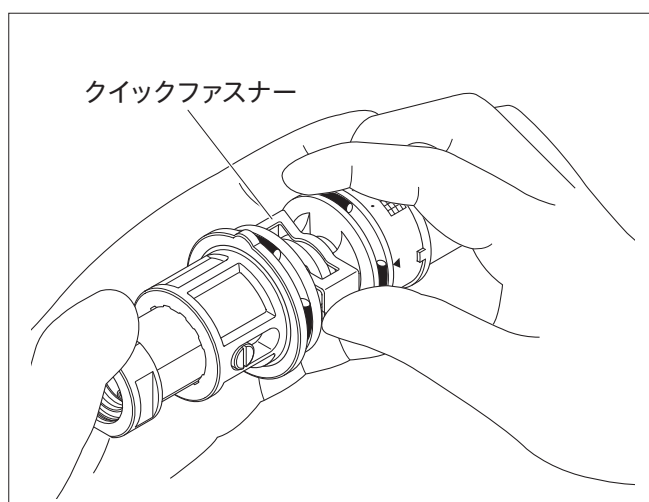
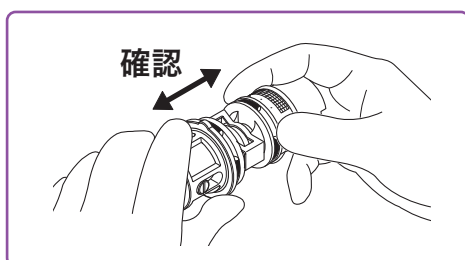


6 メンテナンス方法

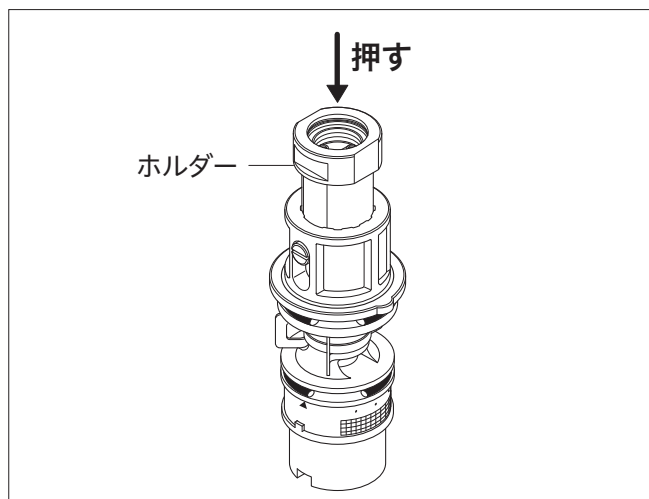
- ④ 作動ユニットと止水ユニットをぴったりと合う位置ではめ合わせる。



- ⑤ はめ合わせたカートリッジにクイックファスナーを確実にはめ固定する。このとき、クイックファスナーを動かさずずれないことを確認し、かつ部品がはずれないことを確認する。



- ⑥ ホルダーを押して作動の確認をする。



- ※ クイックファスナーがしっかりはまっていることを確認してください。しっかりはまっていないとクイックファスナーがはずれけがをするおそれがあります。
- ※ 製品への組み付け方法は自閉カートリッジを取りはずした逆の手順で組み立ててください。
- ※ 組み立て時、固定ナットはしっかりと締め付けてください。しっかり締め付けられていないと固定ナットが緩んではずれることがあります。
- ※ 自閉カートリッジ組み付け後は、通水時、水栓からの漏水がないか確認してください。
- ※ 自閉カートリッジ組み付け後、吐水量・吐水時間の調節は、数回の吐水操作後に行ってください。

6 メンテナンス方法

11 ▶ 固定ナットとハンドルインナーの清掃方法

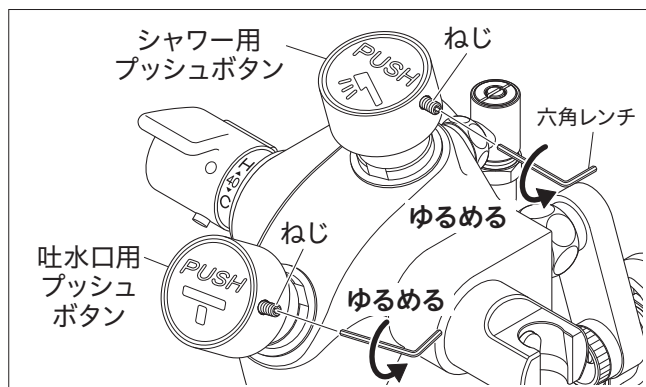
・部品の紛失に注意

メンテナンスに必要なもの



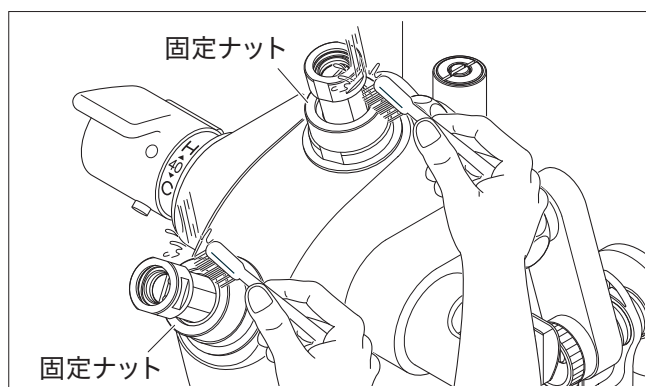
- ① プッシュボタンのねじをゆるめ、プッシュボタンを取りはずす。
(シャワー用・吐水口用共に作業は同じ)

部品の紛失に気をつける



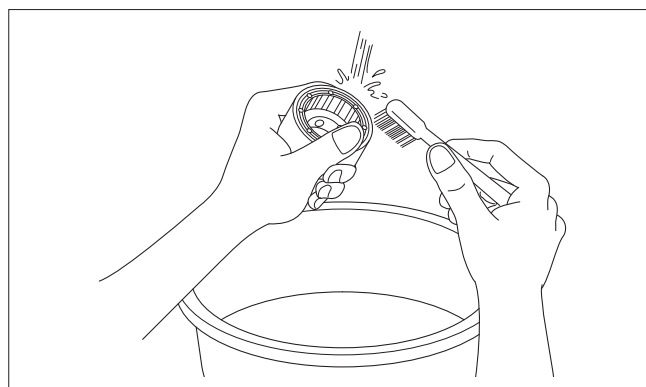
- ② 固定ナットをブラシで洗う。

固定ナットは本体からはずさない



- ③ 洗面器に受けながら、ハンドルインナーをブラシで洗う。

ねじの紛失に気をつける



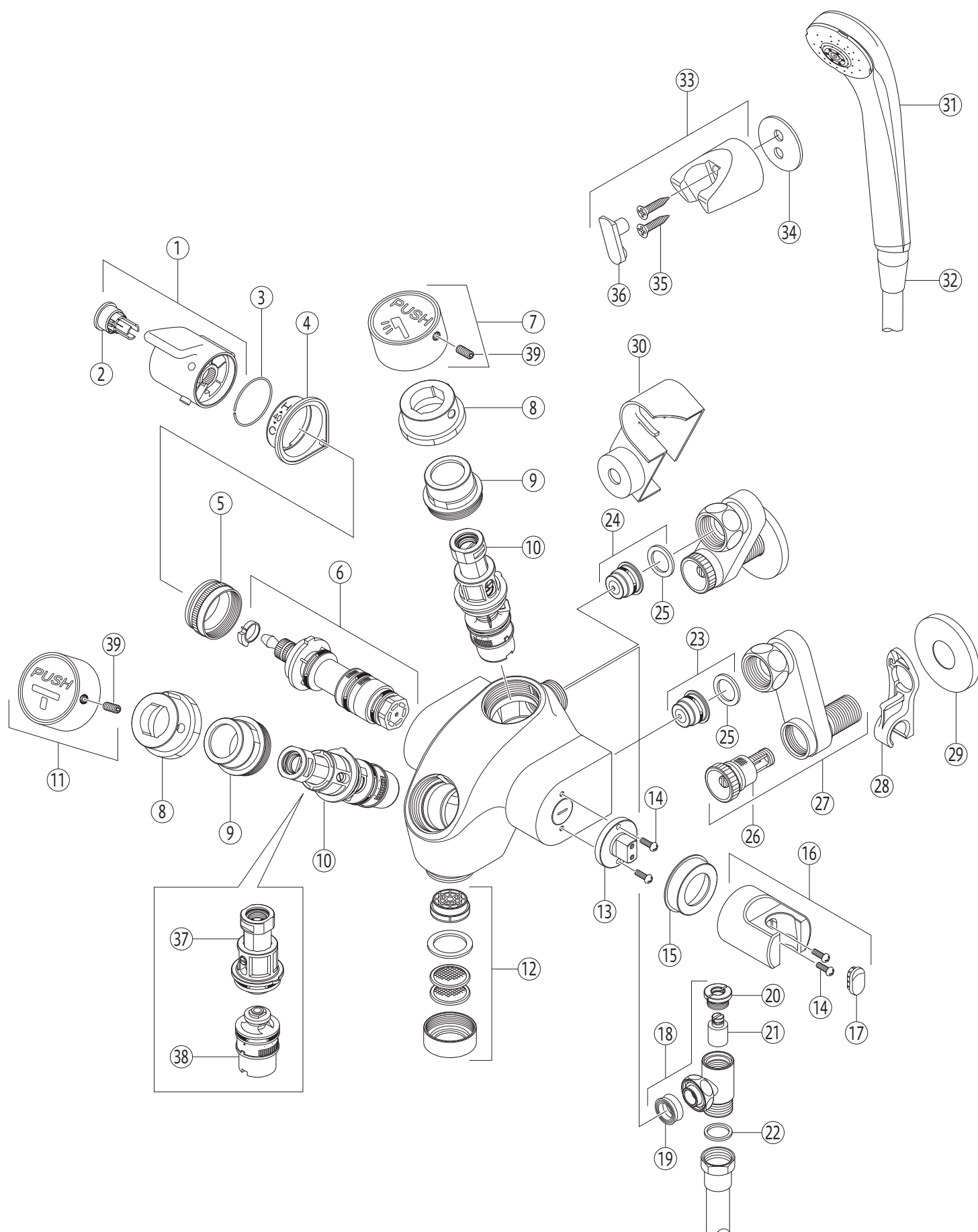
※ はずした逆の手順で組み立ててください。

※ プッシュボタンの止めねじにはねじの緩み防止のためロック剤が塗布されていますが、繰り返し使用することで緩み止め効果が低下します。

数回使用後はプッシュボタン外れ防止のためにも止めねじの交換をしてください。

7 分解図・部品一覧表

1 ▶ KF3040N



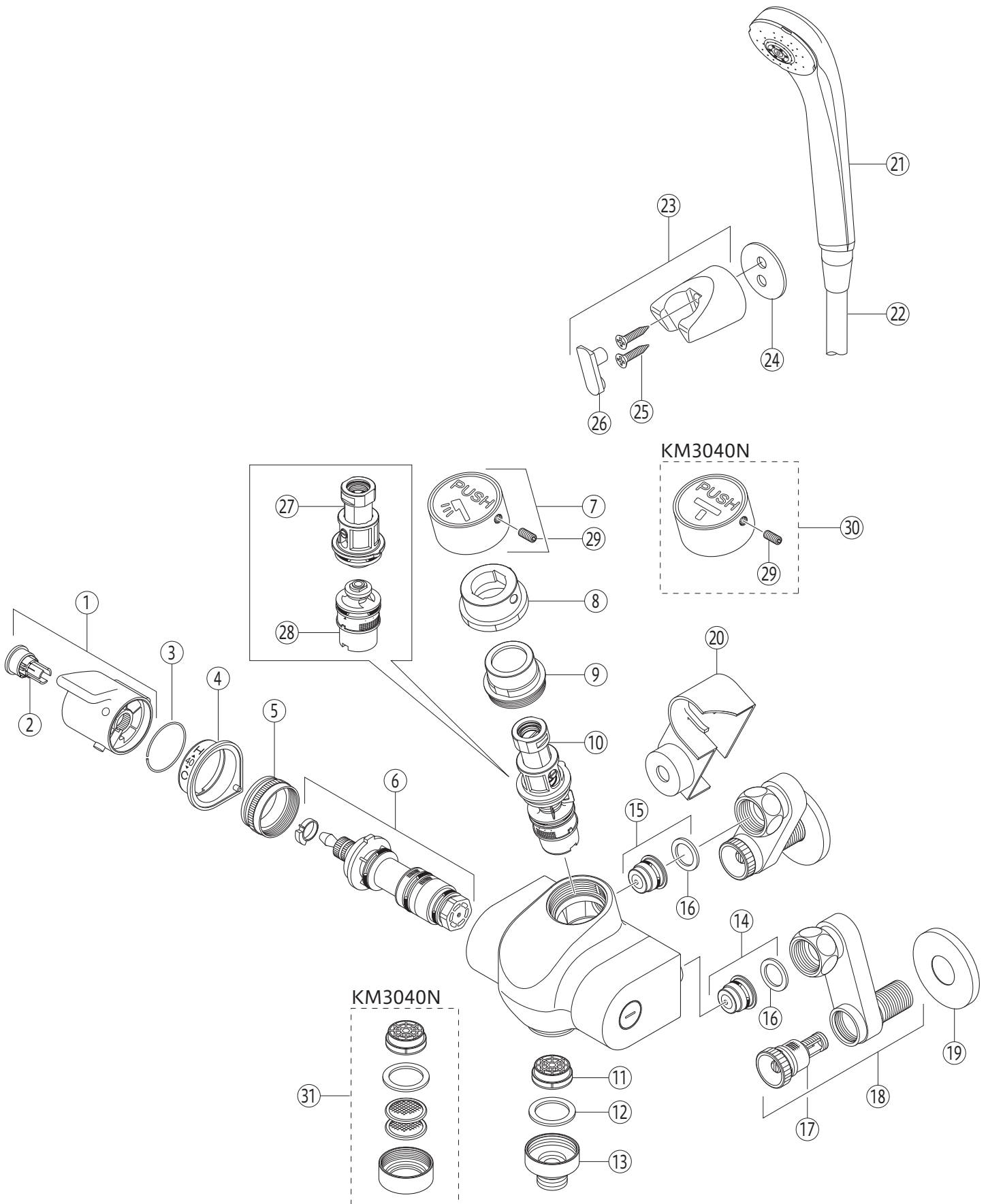
KF3040N 部品一覧表

No.	品番	品名	希望小売価格
1	ZK1T3040	温調ハンドルセット	¥ 3,210 (税込¥ 3,531)
2	ZK3F880G	キャップ	¥ 470 (税込¥ 517)
3	Z413269	止めリング	¥ 310 (税込¥ 341)
4	Z416650	温調カラー	¥ 640 (税込¥ 704)
5	Z415704	温調固定ナット	¥ 860 (税込¥ 946)
6	Z88FC	サーモスタットカートリッジ	¥ 6,790 (税込¥ 7,469)
7	Z416569	プッシュボタン(シャワー)	¥ 2,710 (税込¥ 2,981)
8	Z416570	ハンドルインナー	¥ 530 (税込¥ 583)
9	Z416571	固定ナット	¥ 830 (税込¥ 913)
10	Z416554N	自閉カートリッジ	¥ 9,640 (税込¥10,604)
11	Z416568	プッシュボタン(カラン)	¥ 2,710 (税込¥ 2,981)
12	Z3040CP	吐水口先端部一式	¥ 1,270 (税込¥ 1,397)
13	Z416652	位置決めリング	¥ 1,110 (税込¥ 1,221)
14	Z416687	十字穴付なべ小ねじ	¥ 80 (税込¥ 88)
15	Z416654	リング	¥ 300 (税込¥ 330)
16	Z340727S	ハンガーセット	¥ 1,950 (税込¥ 2,145)
17	Z416656	回転止めパッキン	¥ 240 (税込¥ 264)
18	Z416660	シャワーエルボ	¥ 3,280 (税込¥ 3,608)
19	ZK121-13	Xパッキン	¥ 110 (税込¥ 121)
20	Z416663	流量調節弁止めねじ	¥ 600 (税込¥ 660)
21	Z416662	流量調節弁	¥ 590 (税込¥ 649)
22	ZKF80	シャワーホース接続パッキン	¥ 80 (税込¥ 88)
23	Z402JC	逆止弁(水側)	¥ 780 (税込¥ 858)
24	Z402JH	逆止弁(湯側)	¥ 780 (税込¥ 858)
25	PZKF79-15	ソケット部接続パッキン(2個入)	¥ 180 (税込¥ 198)
26	Z673	ストレーナ付流量調節止水弁	¥ 1,370 (税込¥ 1,507)
27	Z411151	ソケットセット	¥ 6,250 (税込¥ 6,875)
28	Z340728	ホースガイド	¥ 480 (税込¥ 528)
29	Z416617	送り座	¥ 660 (税込¥ 726)
30	Z674B2	ソケットカバー グレー	¥ 1,540 (税込¥ 1,694)
31	PZS312	eシャワーNfシャワーヘッド白	¥ 2,340 (税込¥ 2,574)
32	ZKF2SI-130	シャワーホース白 1.3m	¥ 3,000 (税込¥ 3,300)
33	ZK12TK-2	ハンガーセット	¥ 1,880 (税込¥ 2,068)
34	ZKF140-5	ハンガーパッキン	¥ 200 (税込¥ 220)
35	ZKF11-1	ハンガービス	¥ 80 (税込¥ 88)
36	Z48979	回転止めパッキン	¥ 110 (税込¥ 121)
37	Z416554NA	作動ユニット	¥ 4,730 (税込¥ 5,203)
38	Z416554NB	止水ユニット	¥ 4,950 (税込¥ 5,445)
39	Z416572	ねじ	¥ 150 (税込¥ 165)

※掲載されている品番、価格については2021年4月現在のもので、価格など改定する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

7 分解図・部品一覧表

2 ▶ KF3040NF・KM3040N



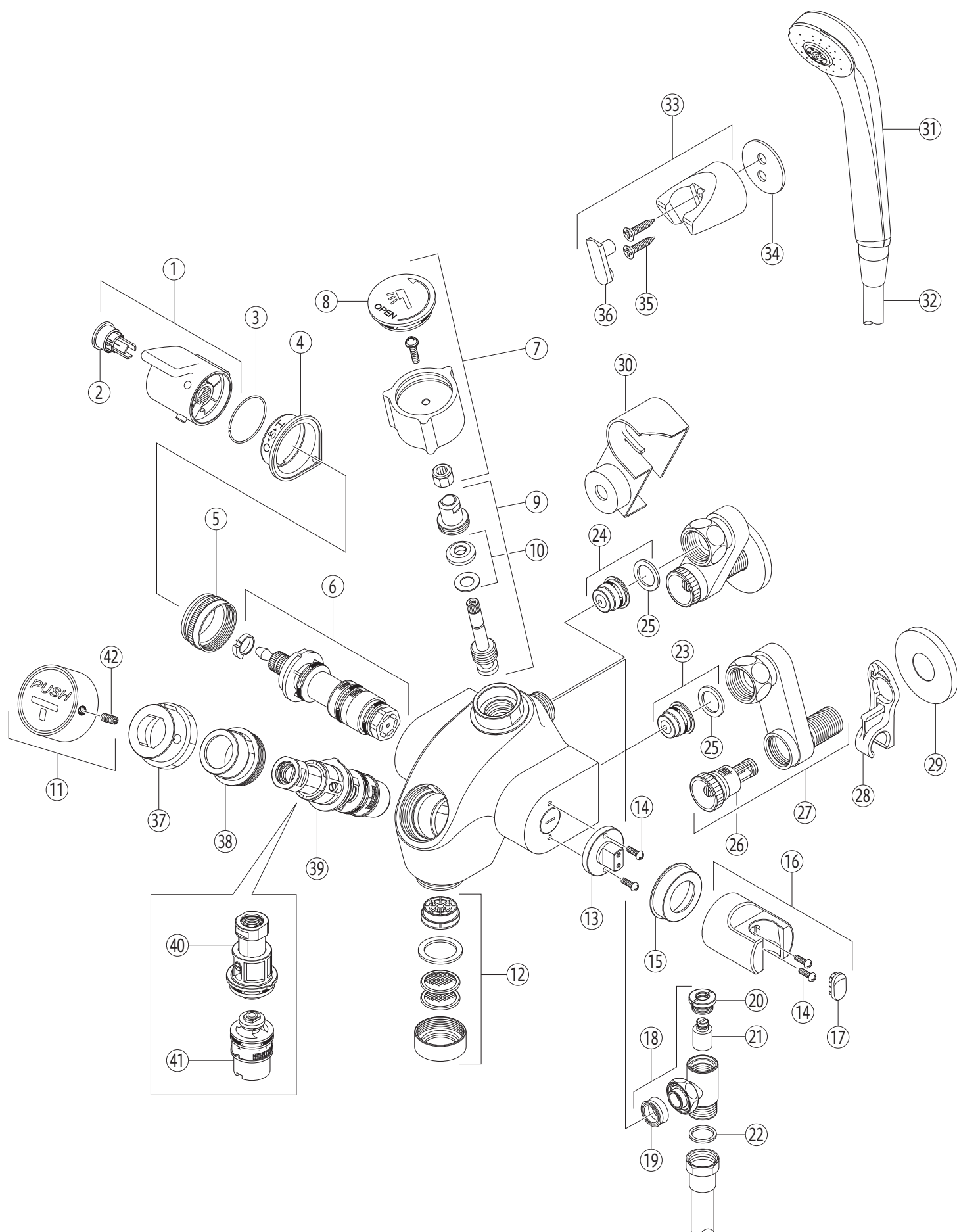
KF3040NF・KM3040N 部品一覧表

No.	品番	品名	希望小売価格
1	ZK1T3040	温調ハンドルセット	¥ 3,210 (税込¥ 3,571)
2	ZK3F880G	キャップ	¥ 470 (税込¥ 517)
3	Z413269	止めリング	¥ 310 (税込¥ 341)
4	Z416650	温調カラー	¥ 640 (税込¥ 704)
5	Z415704	温調固定ナット	¥ 860 (税込¥ 946)
6	Z88FC	サーモスタットカートリッジ	¥ 6,790 (税込¥ 7,469)
7	Z416569	プッシュボタン(シャワー)	¥ 2,710 (税込¥ 2,981)
8	Z416570	ハンドルインナー	¥ 530 (税込¥ 583)
9	Z416571	固定ナット	¥ 830 (税込¥ 913)
10	Z416554N	自閉カートリッジ	¥ 9,640 (税込¥10,604)
11	Z416658	水切	¥ 280 (税込¥ 308)
12	Z412669	パッキン	¥ 140 (税込¥ 154)
13	Z416665	アタッチメント	¥ 1,540 (税込¥ 1,694)
14	Z402JC	逆止弁(水側)	¥ 780 (税込¥ 858)
15	Z402JH	逆止弁(湯側)	¥ 780 (税込¥ 858)
16	PZKF79-15	ソケット部接続パッキン(2個入)	¥ 180 (税込¥ 198)
17	Z673	ストレーナ付流量調節止水弁	¥ 1,370 (税込¥ 1,507)
18	Z411151	ソケットセット	¥ 6,250 (税込¥ 6,875)
19	Z416617	送り座	¥ 660 (税込¥ 726)
20	Z674B2	ソケットカバー グレー	¥ 1,540 (税込¥ 1,694)
21	PZS312	eシャワー N fシャワーヘッド白	¥ 2,340 (税込¥ 2,574)
22	ZKF2SI-130	シャワーホース白 1.3m	¥ 3,000 (税込¥ 3,300)
23	ZK12TK-2	ハンガーセット	¥ 1,880 (税込¥ 2,068)
24	ZKF140-5	ハンガーパッキン	¥ 200 (税込¥ 220)
25	ZKF11-1	ハンガービス	¥ 80 (税込¥ 88)
26	Z48979	回転止めパッキン	¥ 110 (税込¥ 121)
27	Z416554NA	作動ユニット	¥ 4,730 (税込¥ 5,203)
28	Z416554NB	止水ユニット	¥ 4,950 (税込¥ 5,445)
29	Z416572	ねじ	¥ 150 (税込¥ 165)
KM3040N仕様			
30	Z416568	プッシュボタン(カラン)	¥ 2,710 (税込¥ 2,981)
31	Z3040CP	吐水口先端部一式	¥ 1,270 (税込¥ 1,397)

※掲載されている品番、価格については2021年4月現在のものです。価格など改定する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

7 分解図・部品一覧表

3 ▶ KF3040NSV

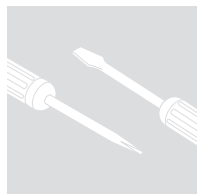


KF3040NSV 部品一覧表

No.	品番	品名	希望小売価格
1	ZK1T3040	温調ハンドルセット	¥ 3,210 (税込¥ 3,531)
2	ZK3F880G	キャップ	¥ 470 (税込¥ 517)
3	Z413269	止めリング	¥ 310 (税込¥ 341)
4	Z416650	温調カラー	¥ 640 (税込¥ 704)
5	Z415704	温調固定ナット	¥ 860 (税込¥ 946)
6	Z88FC	サーモスタットカートリッジ	¥ 6,790 (税込¥ 7,469)
7	Z340813S	止水ハンドルセット	¥ 8,350 (税込¥ 9,185)
8	Z416813	キャップ	¥ 4,050 (税込¥ 4,455)
9	Z240NK	止水スピンドルセット	¥ 1,130 (税込¥ 1,243)
10	PZK127	水栓上部パッキンセット	¥ 190 (税込¥ 209)
11	Z416568	プッシュボタン(カラ)	¥ 2,710 (税込¥ 2,981)
12	Z3040CP	吐水口先端部一式	¥ 1,270 (税込¥ 1,397)
13	Z416652	位置決めリング	¥ 1,110 (税込¥ 1,221)
14	Z416687	十字穴付なべ小ねじ	¥ 80 (税込¥ 88)
15	Z416654	リング	¥ 300 (税込¥ 330)
16	Z340727S	ハンガーセット	¥ 1,950 (税込¥ 2,145)
17	Z416656	回転止めパッキン	¥ 240 (税込¥ 264)
18	Z416660	シャワーエルボ	¥ 3,280 (税込¥ 3,608)
19	ZK121-13	Xパッキン	¥ 110 (税込¥ 121)
20	Z416663	流量調節弁止めねじ	¥ 600 (税込¥ 660)
21	Z416662	流量調節弁	¥ 590 (税込¥ 649)
22	ZKF80	シャワーホース接続パッキン	¥ 80 (税込¥ 88)
23	Z402JC	逆止弁(水側)	¥ 780 (税込¥ 858)
24	Z402JH	逆止弁(湯側)	¥ 780 (税込¥ 858)
25	PZKF79-15	ソケット部接続パッキン(2個入)	¥ 180 (税込¥ 198)
26	Z673	ストレーナ付流量調節止水弁	¥ 1,370 (税込¥ 1,507)
27	Z411151	ソケットセット	¥ 6,250 (税込¥ 6,875)
28	Z340728	ホースガイド	¥ 480 (税込¥ 528)
29	Z416617	送り座	¥ 660 (税込¥ 726)
30	Z674B2	ソケットカバー グレー	¥ 1,540 (税込¥ 1,694)
31	PZS312	eシャワー-N fシャワーヘッド白	¥ 2,340 (税込¥ 2,574)
32	ZKF2SI-130	シャワーホース白 1.3m	¥ 3,000 (税込¥ 3,300)
33	ZK12TK-2	ハンガーセット	¥ 1,880 (税込¥ 2,068)
34	ZKF140-5	ハンガーパッキン	¥ 200 (税込¥ 220)
35	ZKF11-1	ハンガービス	¥ 80 (税込¥ 88)
36	Z48979	回転止めパッキン	¥ 110 (税込¥ 121)
37	Z416570	ハンドルインナー	¥ 530 (税込¥ 583)
38	Z416571	固定ナット	¥ 830 (税込¥ 913)
39	Z416554N	自閉カートリッジ	¥ 9,640 (税込¥10,604)
40	Z416554NA	作動ユニット	¥ 4,730 (税込¥ 5,203)
41	Z416554NB	止水ユニット	¥ 4,950 (税込¥ 5,445)
42	Z416572	ねじ	¥ 150 (税込¥ 165)

※掲載されている品番、価格については2021年4月現在のものです。価格など改定する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

商品のお問い合わせ・困ったときなど・・・ご利用ください



<http://www.kvk.co.jp/> e-mail info@kvk.co.jp

お客様の個人情報は、上記ホームページ掲載のプライバシーポリシーに沿って適切に取り扱っております

修理のご依頼は、修理受付センターへ



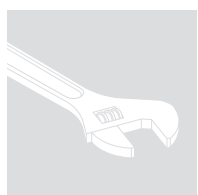
 **0120-474-161**

受付時間
9:00~12:00、13:00~17:00

FAX **0574-55-1192**

上記のフリーダイヤルは携帯電話からはご利用になれません。携帯電話からは **0570-021-110** を利用下さい

お問合せは、お客様ご相談センターへ



 **0570-099-552**

受付時間
平日 9:00~12:00、13:00~17:00
(夏季休暇・年末年始を除く)

携帯電話からもご利用になれます。